隨光

[illegible]

暁雪庵評月次五句合

戊二月分　句員千五百余章　　僊　玄為

天　六二　又千五四三ツ　槐雪下　雨笛

地　五六位　又千四四ツ　小累　金谷

人　五一位　九四四ツ　クルメ　竹山

書弁ス、メノ絵

○[illegible]の[illegible]

○[illegible]

○山[illegible]

○[illegible]月[illegible]

○[illegible]

○[illegible]

○[illegible]月[illegible]

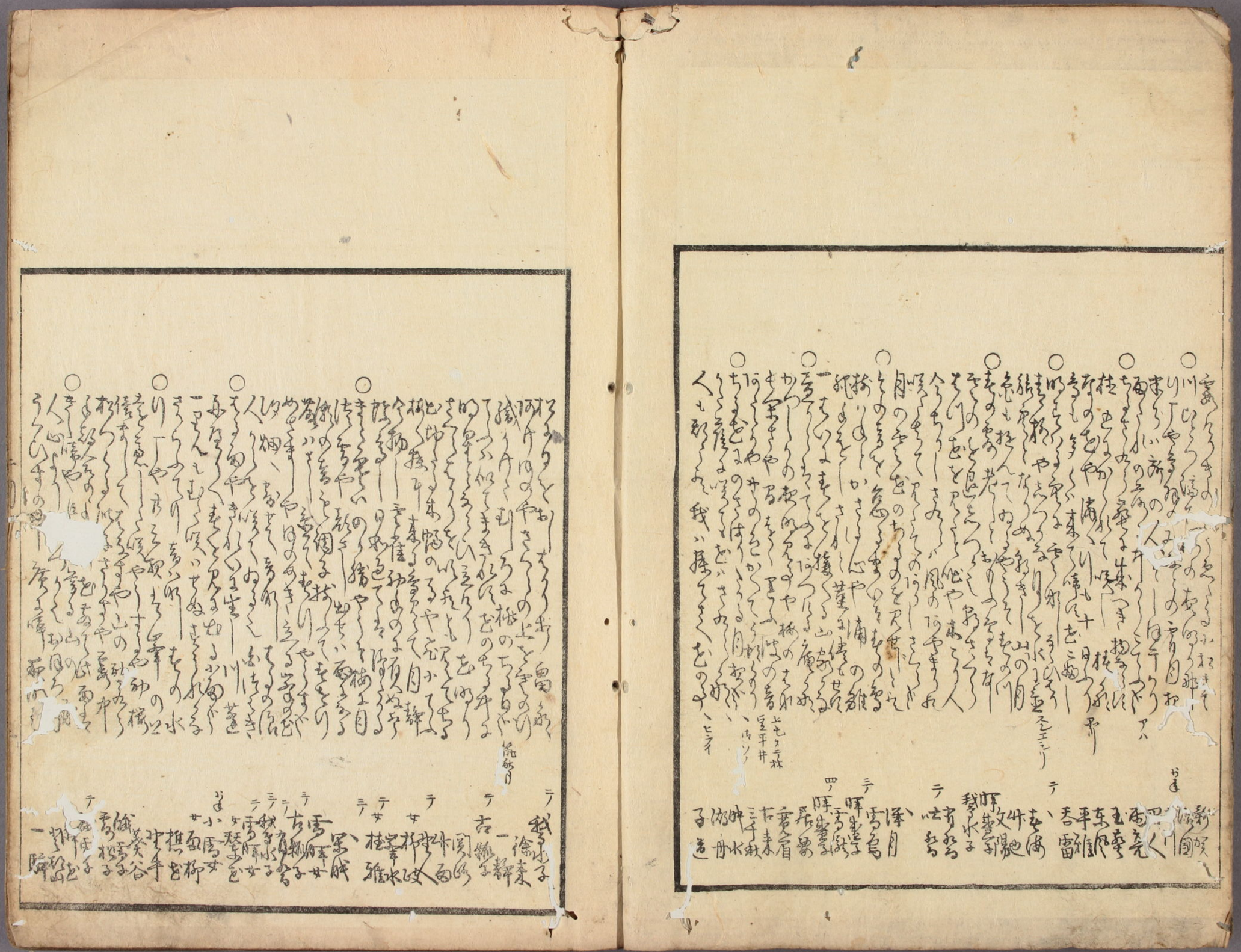
○[illegible]

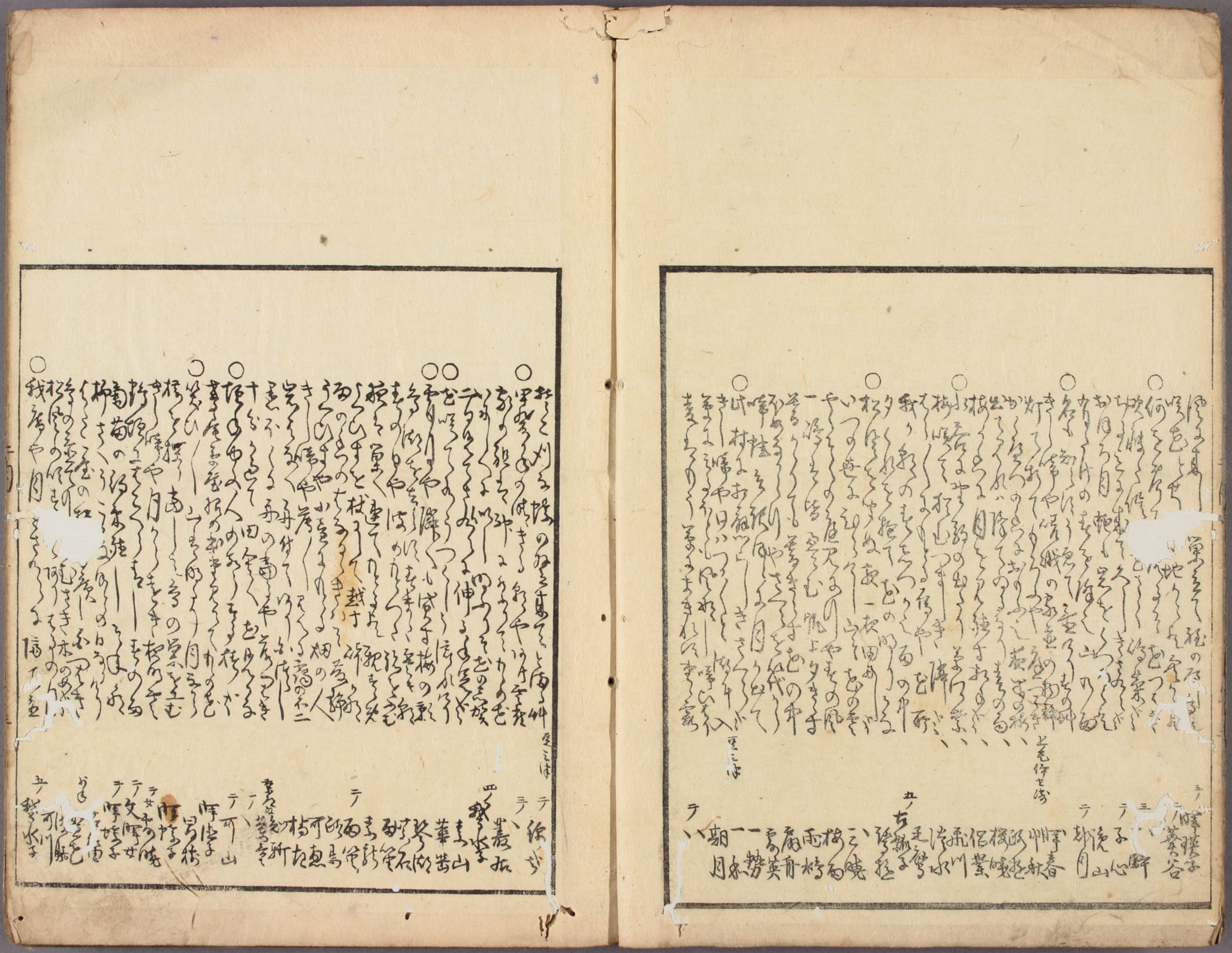
○[illegible]

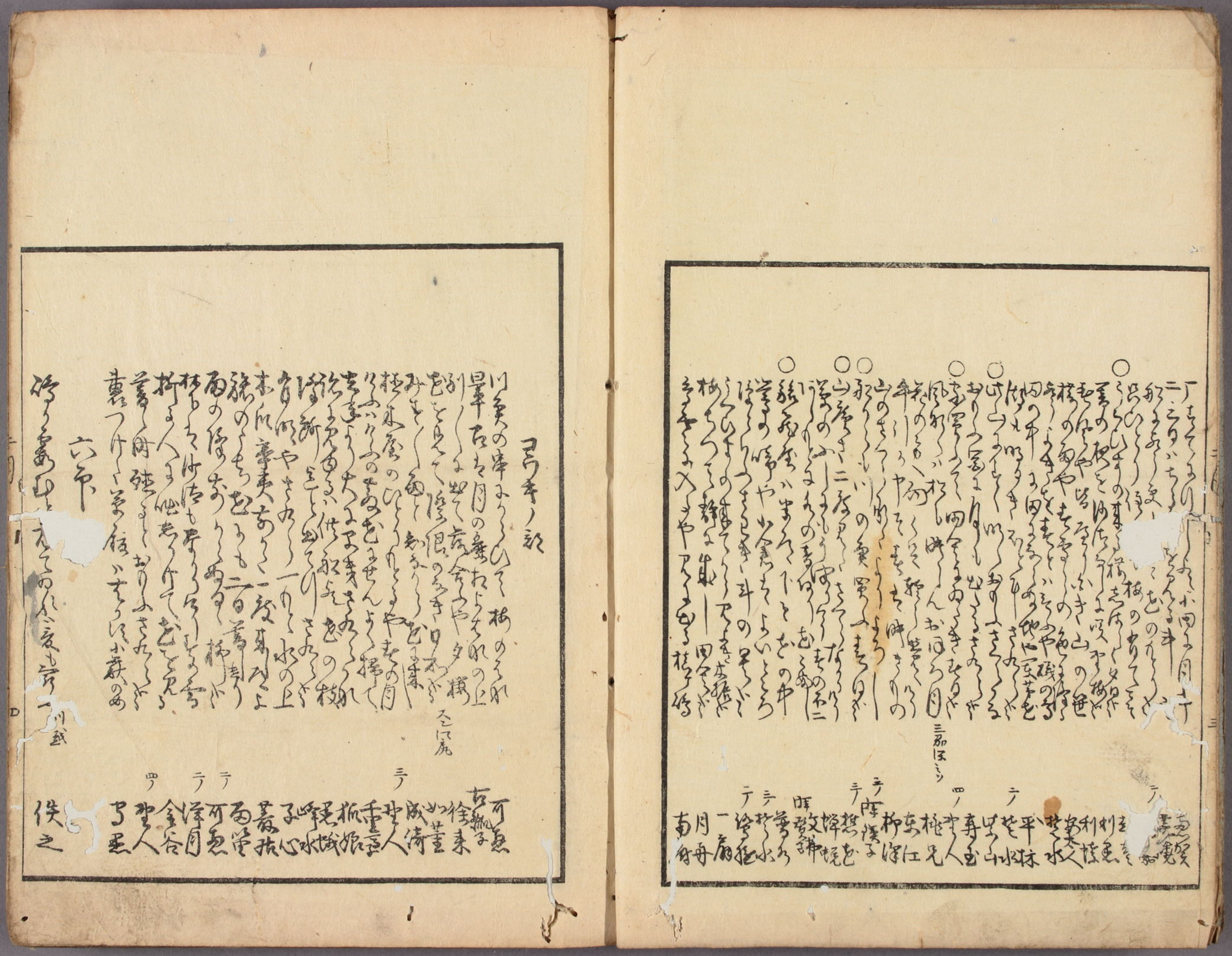
○月[illegible]

○[illegible]

女 高暁
女 [illegible]静
文[illegible]女
一[illegible]
風[illegible]
月[illegible]松
岳[illegible]
[illegible]
[illegible]
風雛子
[illegible]丸
其[illegible]子
[illegible]丸
竹山
[illegible]
[illegible]子
[illegible]
[illegible]







初[illegible]の[illegible]月[illegible] 川越 麦路
[illegible] 女 [illegible]月
[illegible] 柳娃
[illegible]桜[illegible] 一瞬
月[illegible] 是閑
大[illegible] 淨自
利春

[illegible]

軸

三[illegible]の山 輝州

[illegible]枕も静かし 暉雪庵

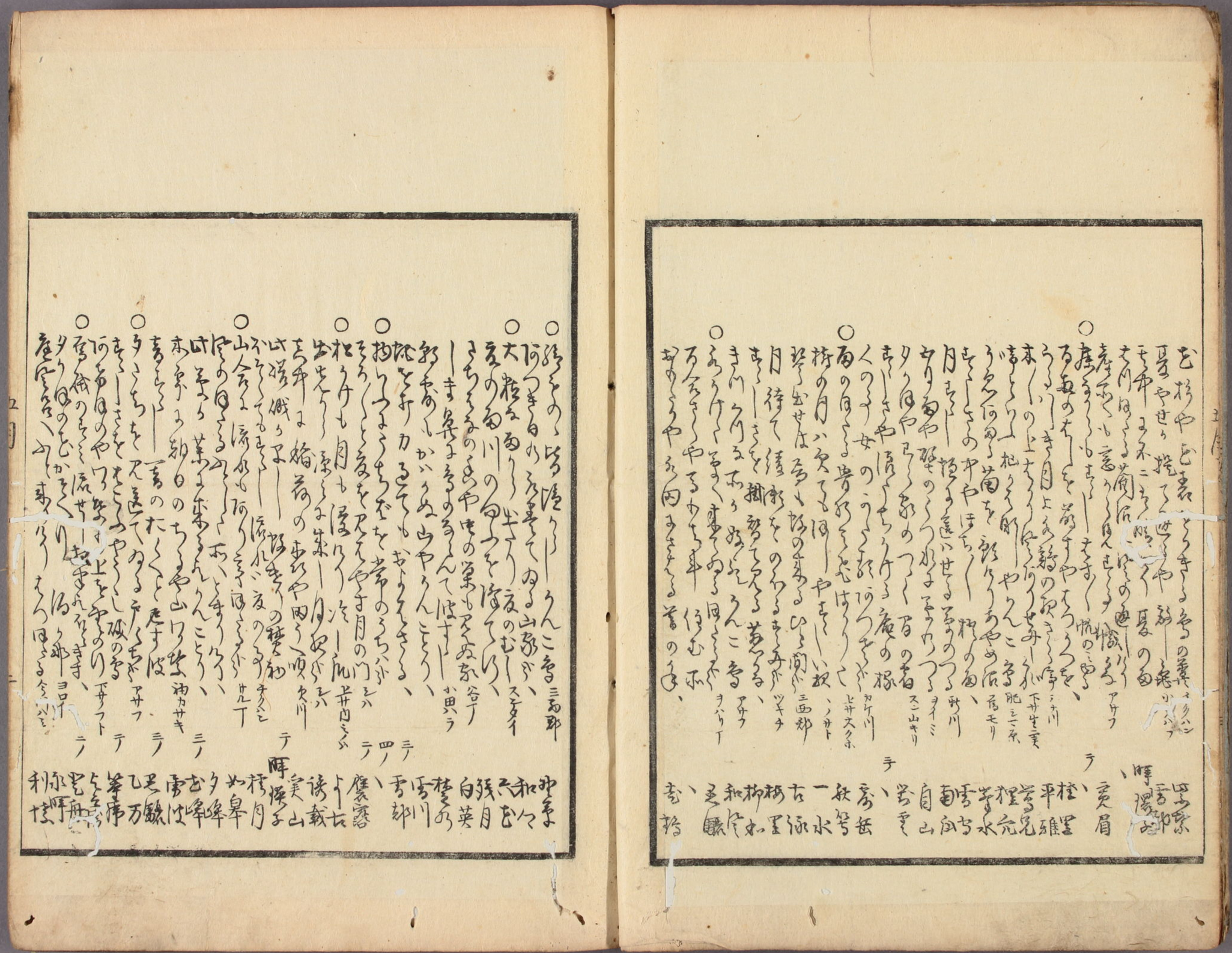
暉雪庵評月次五句合
申年五月分句数千[illegible]

催主 関弓
警湊

天 廿二位 小田原 平林　地 仝 欠川 等揮　人 仝 鳥社 郭月

中平スヽメノ部

○[illegible] 梅店
[illegible] 富石
○[illegible] 呼撰
[illegible] 英炬
[illegible] 巴晋
○[illegible] 関古
[illegible] 鳳丈
[illegible] 李[illegible]
[illegible] 一辞
[illegible] 白路
○[illegible] 其[illegible]
[illegible] 暉[illegible]



コウキノア

田の中の山のおちて涼しさや 三而郎 聴雨
出きる人に[illegible] 平雅
時鳥[illegible] 吐雲
[illegible] 可川
[illegible] 柳女
[illegible] 平林
暑さとふ[illegible] 丹 雪郎

軸

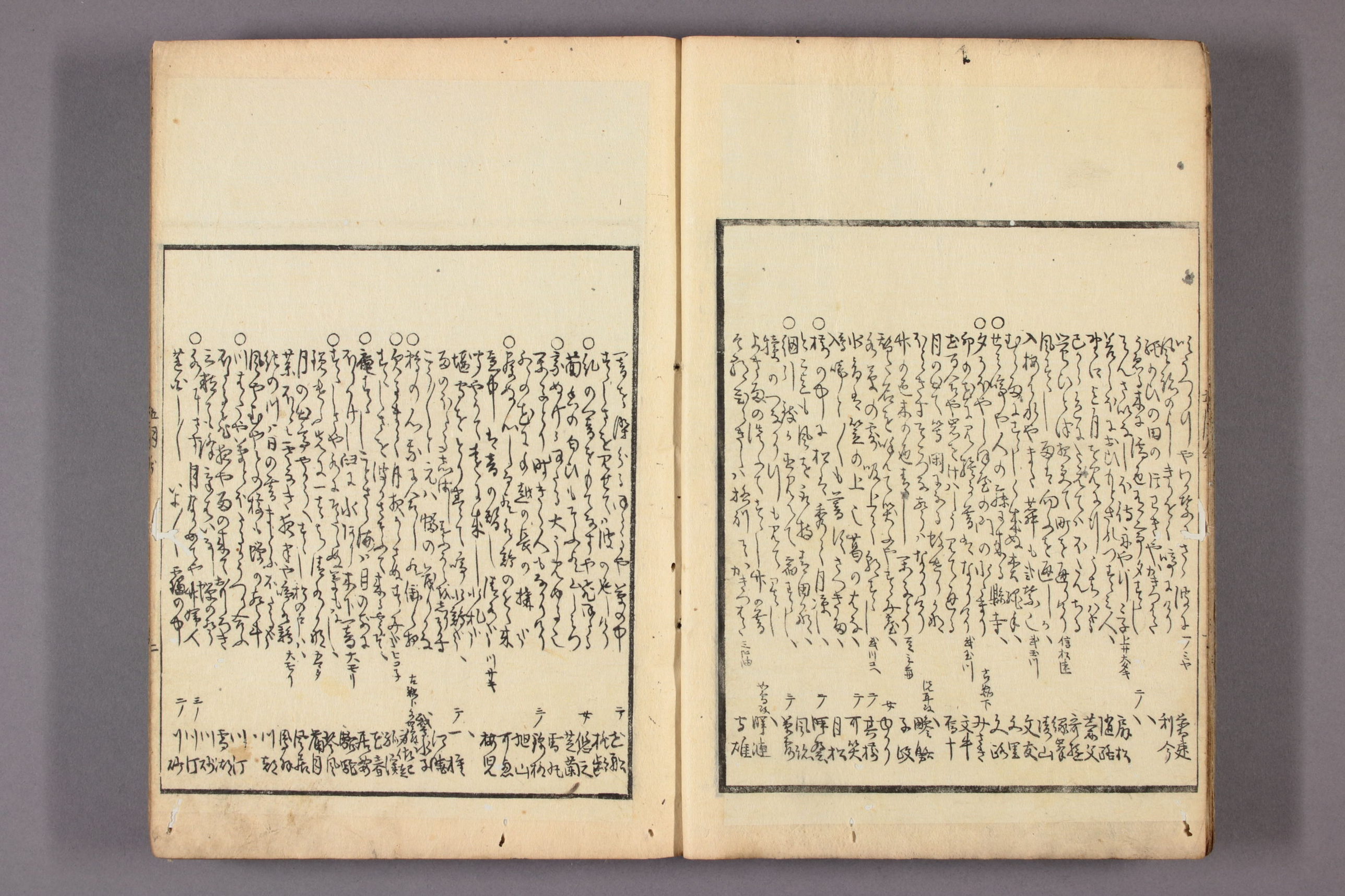
ほしさや[illegible] 晔雪庵

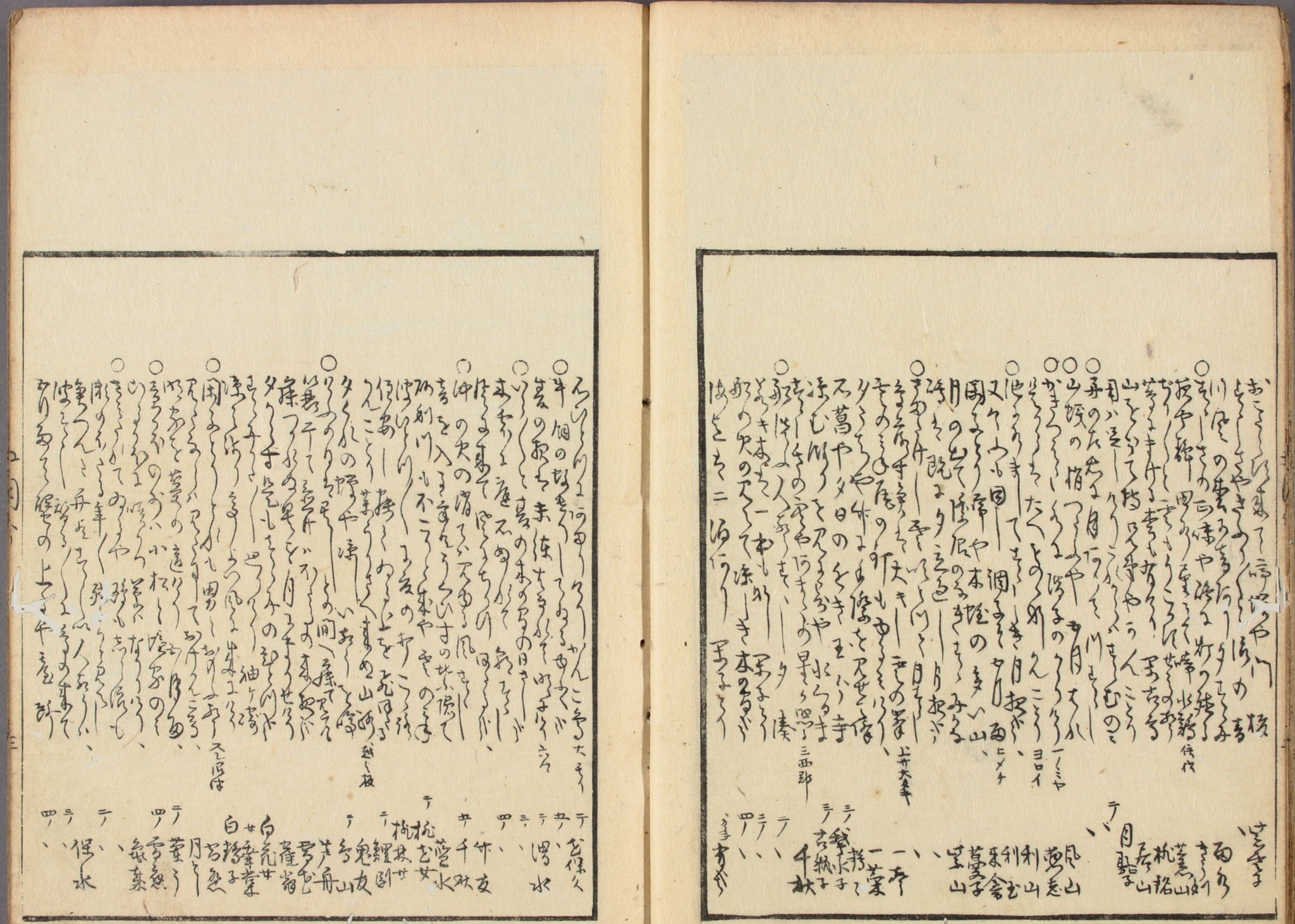
晔雪庵評月次五句合

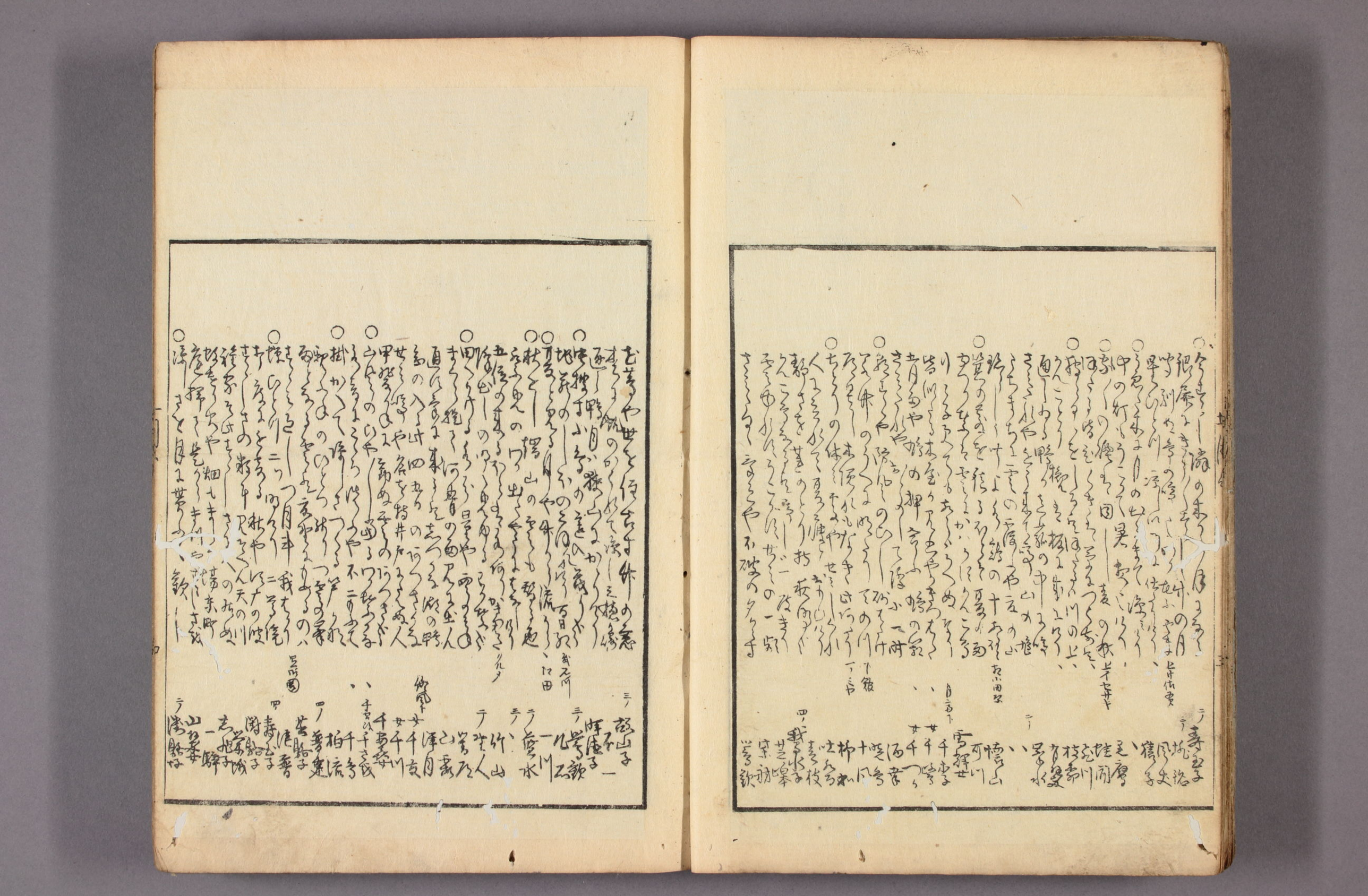
亥ノ五月分句員二千余章 催主 云為

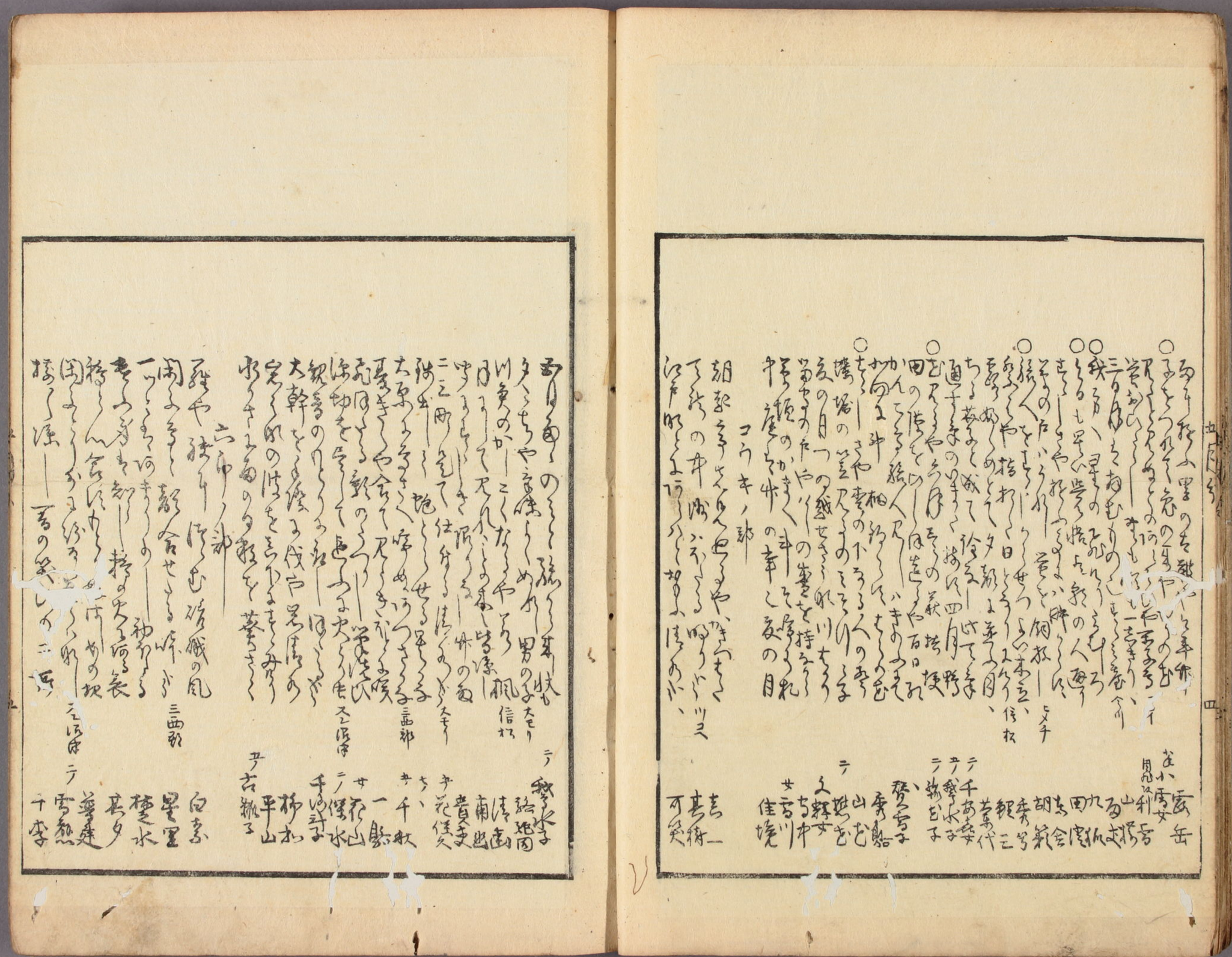
天 柳和
地 女 志世
人 全 晔雪

○[illegible] 雪法
○[illegible] 雪氏
○[illegible] 菜山
○[illegible] 陽柳
○[illegible] 士蕊
○[illegible] 其兆
○[illegible] さん女
○[illegible] 松季
○[illegible] 晔雪
○[illegible] 利山









小[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
テ
桂雪
一推
若也

○
望人の[illegible]拾舟 一くさや
[illegible]
普[illegible]
千[illegible]
[illegible]蒲助之郎

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

軸
[illegible]汐畑
呼雪庵

呼雪庵評月次五句合
壬六月分 句員二千百八十余
催主 玄[illegible]

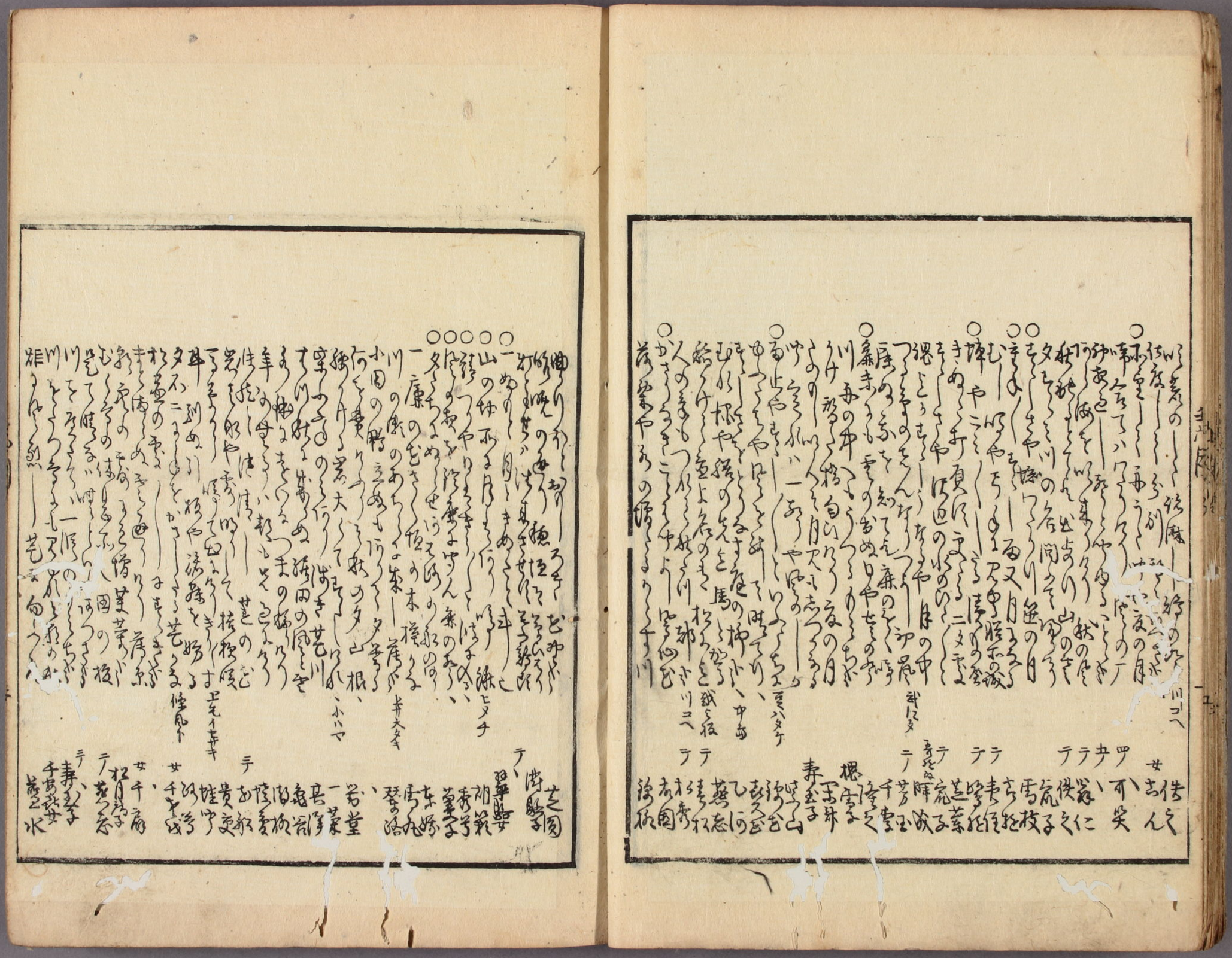
天 若市
尾張
光大九四三ツ

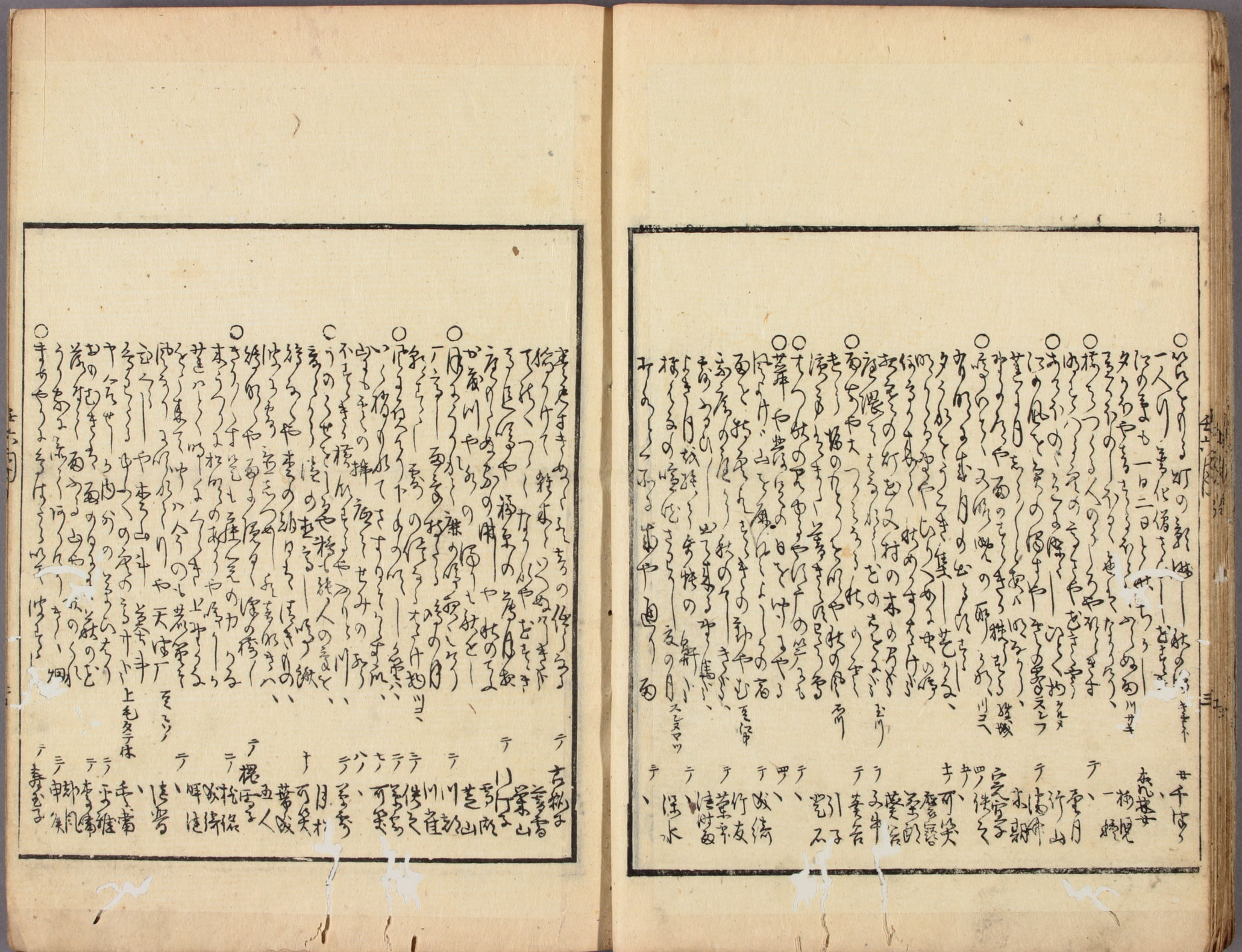
地 可笑人
片川
六五四三ツ

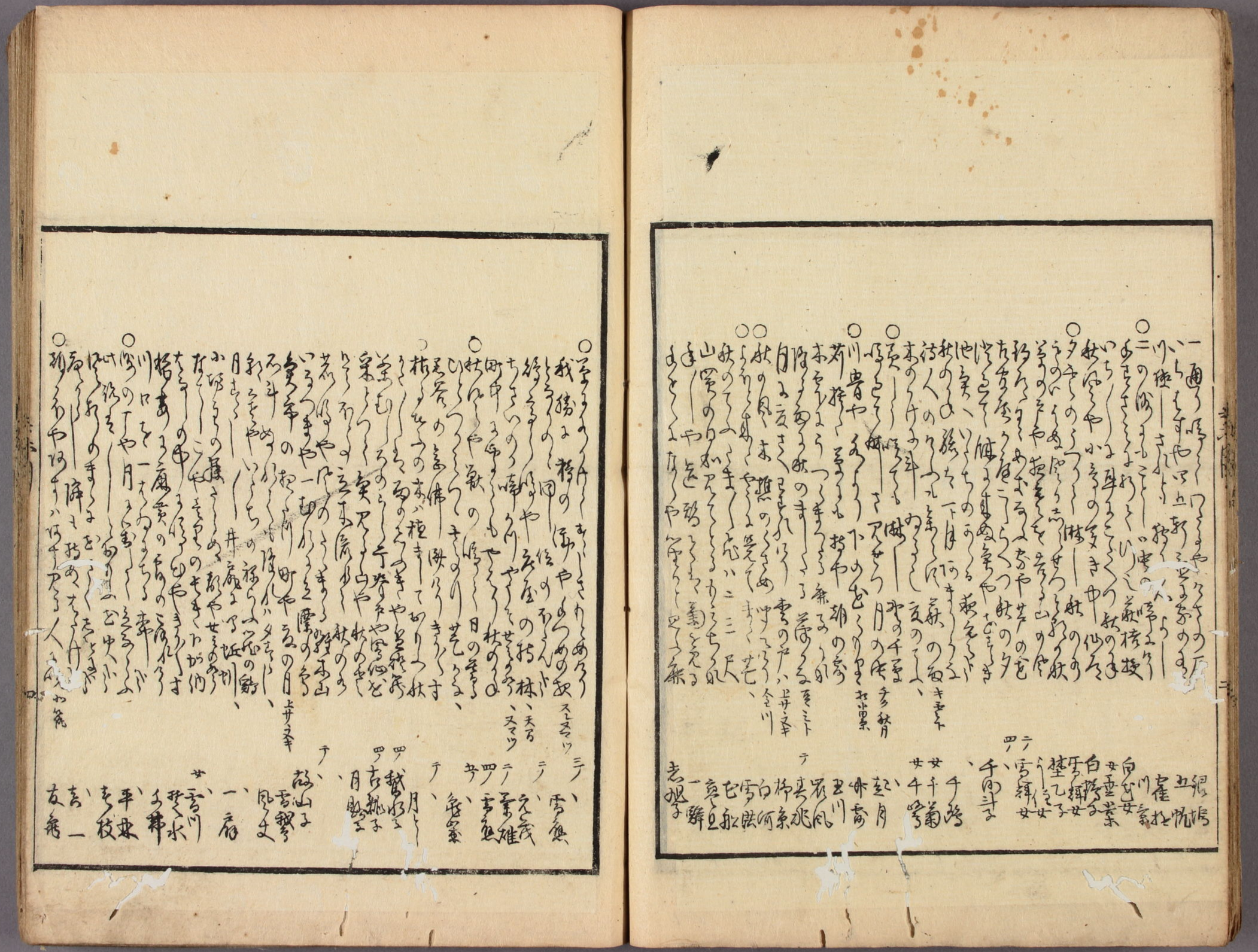
人 銭齋下一驊
全

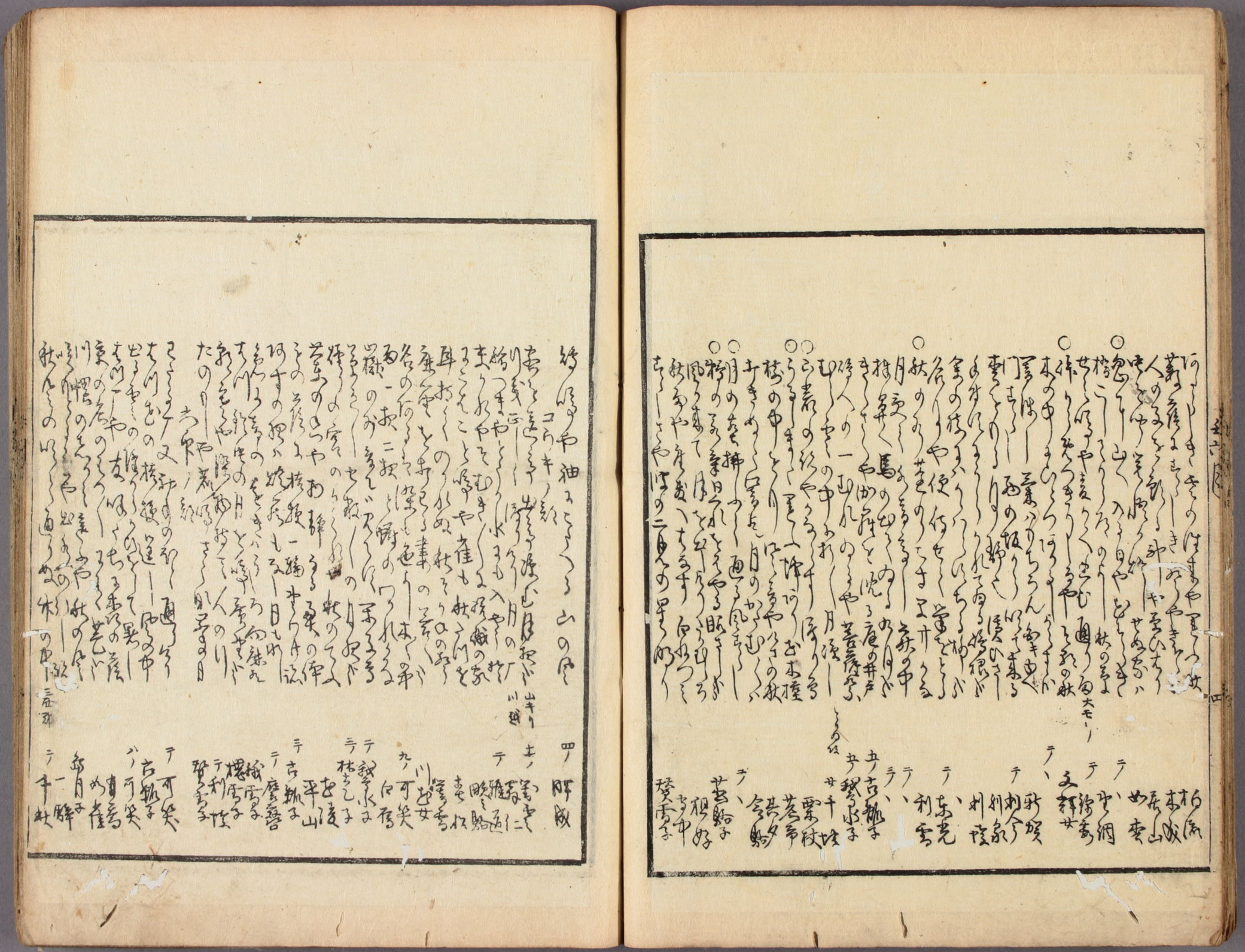
[illegible]ス、メノア
○
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
○
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
○
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
○
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

三 四 八 九 十二 十五 十六 十八
テ テ
[illegible]丸 [illegible] 松[illegible] 呼[illegible] 利[illegible] 文 [illegible] 可笑 [illegible]枝 [illegible]雪 [illegible]文 [illegible]斉









[illegible] 二三日

節[illegible]刀祢川[illegible]の川

蛸[illegible]や小汐十日[illegible]

○

[illegible]秋の[illegible]寮の馬

[illegible]

佚之　[illegible]平　雅朱　儿石　莕帚　寿多子　鶴水　拝女　[illegible]

軸

秋風や[illegible]濱の小車　暉雪庵

暉雪庵評月次五句合

亥六月分句員千九百五十余吟

催主 云為

天　餓雪子

地　千寿女

人　楚水

[illegible]

○秋を[illegible]

○大利根の[illegible]秋の[illegible]

○月の蓮か[illegible]

[illegible]

佚之　一川　千秋　吉一　夕桂　白凡　寿玉子　[illegible]人　[illegible]山　利[illegible]　[illegible]　一[illegible]　[illegible]之　[illegible]　暉[illegible]

作野

芋ほり

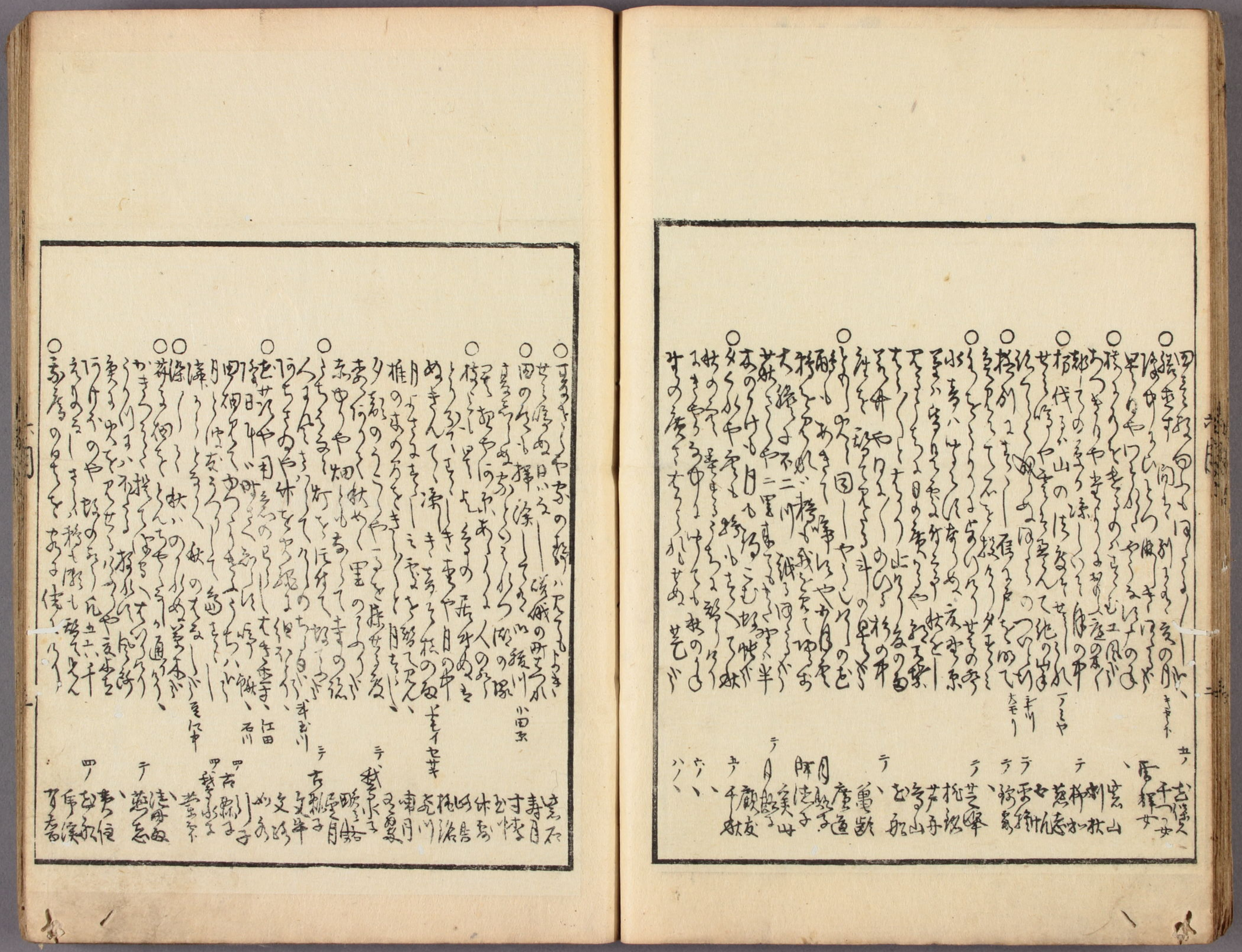
作野

雲も老ぬ

人よ志ぬ

秋の暮

作野

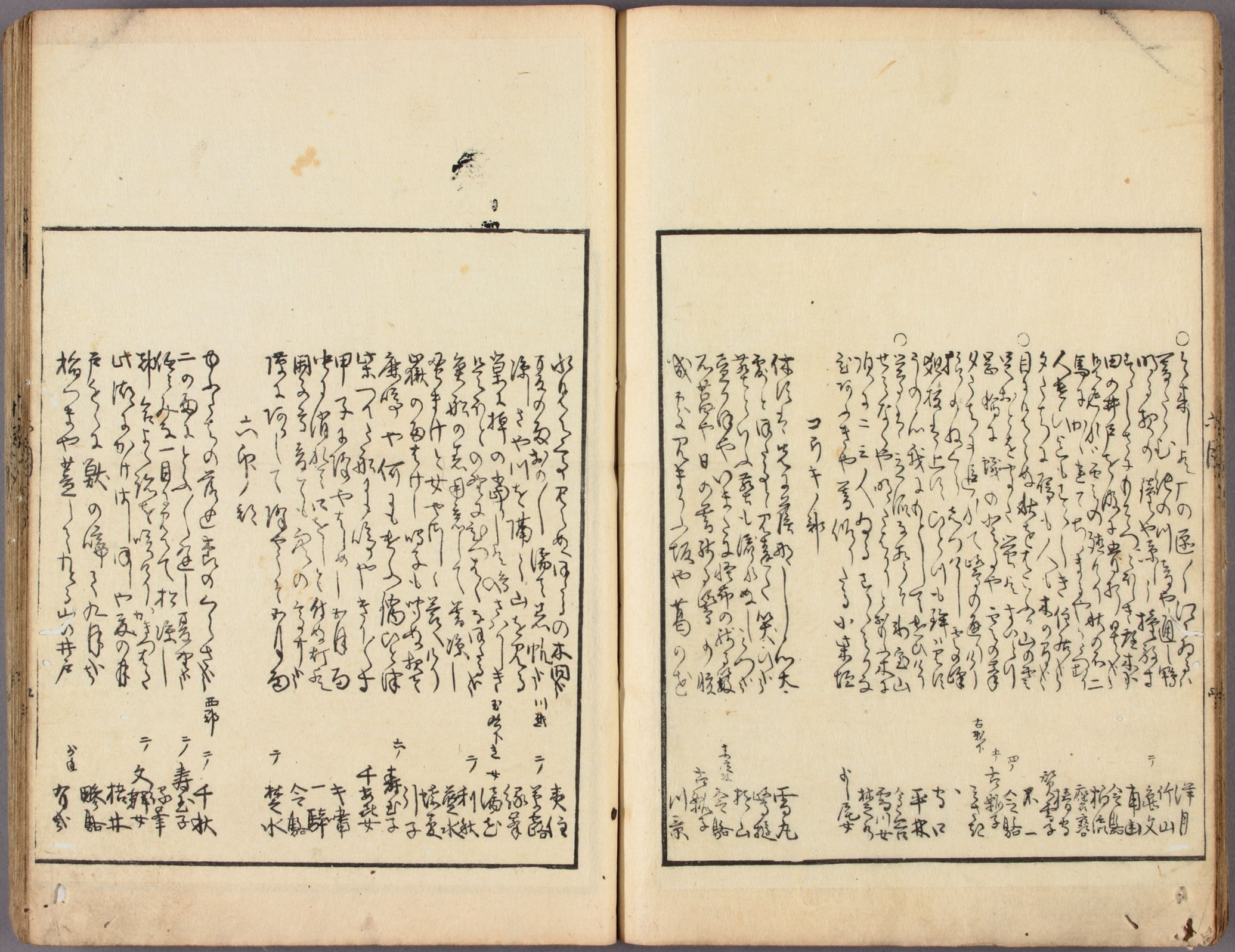


○綸つまのきる世竹のなかるゝ
依写よあくて庭すや菊の花
入鵯る汐まつ川やぜとゝき
○見ぬ空や二人なくも夕の乃ち
○かやうの上を通り夕月
乃ち衣よ秋らしき蒔や手
○坂口のかり別る風しるまち
○是竹しるの寺夕白し
露とさまよりなき月本様が
○降の子一日より移り我人
我ようも秋の杜の舟
○娵しかのひるん入る鉄木山
うきよりや陸入りて月
陸の来る杉に月もなか
若の緑の月も入り
月見る御止の小松
○笠の七世の寺の山
紅葉の本の嶋も秋の雲
入月の日秋を打てるを
すゝしさを被出やうに
出かりそてかやうの月
○若もの田の画うして
峠の戸や一ツの実の月
保のけは木もか雪の
若の手て水の雪
風にしい汐の句
重んの中にや紫
けふてきを押て

テ 恵悒子
テ 樹影子
テ 芸影子
テ 千歳女
文川女
伯鳳下
条女
子女
扇女
雪女
是層
文原
平水
是山
テ 堤雪子
テ 辰山
テ 堤雪子
テ 葵谷
テ 楚梁
テ 利
利
利
利
利
利

○こん橋しのこる人は果の月
井のまを蔭く月待庵
こくの十や他の雲の峯
○育ての岡にうまき畑ゝ
○肉の田へ菊を伐ト出る
風の苔や稲刈人の入
鳥の秋も手かそ苔の菊
多くも眺の木の里の
ても月の又のみの月
○さくらの山の小松の月八出
鶴と千やちきの川や
畠のかなしく時ふのす
歩りて小らく地多し
張の日を遠る六ツの門
○まえて見る月の桑の
淀柳の下やかん
夕くかのめ秋くしつて
○見さかの入の郷
のちまでの雲のうれ
心ゆ雨の清く上に
○月やもうて人の月
月の出や野の稿の庵の
厂苗や人の月
東の月の半夜の月
○月七八旦の秋の
りめ中の本の月
よのかた水のちや

テ 西丈
テ 村角
利芸
利雪
亀文
二葉
テ 柳枝
テ 田院
テ 紫山
夢子
来書
胡顧
利れ
本地
井 如秋
井 村雪
可川
芸考
花丸
連枝
三 めい
罒 千秀
千寿子
子瑞女
小雪女
千菊女
千萩女



みな会せし人もうつりにけり宿の柿　江駒一

また萩の花も□き桔梗咲　餞雪子

首夏定数ノ下

松も□し扇を休めし　夏三日　其兆

にほ花を風折のけり東様子　後後　周池　利雪

○

補助席

水うつる焼紙し□桜川　川コヘ　暉盤

竹の子に女花し折てぬ　長橋

関きまれ山吹く桜の声　而夏三下　壽毛子

大寺を攝しと冬の淀り　鶴永子

夕月や寒のの声をゆり　三十間堀　翁杁

折鶴や月にもひろき松舩　一

掛物て夕風さとく竹蔭れ　餞雪下　杉秋

先き□る涼しれ月とよくれぬ　ヨロイ連　利雪

なけれ二本のひ□を見てきまし　利玉

隙れのる雪や故寺をき替し　利息

兩さより涼し　黒辺

抽

ゆき郷

草蘇やちるのもひろきの□のあ　暉雪庵

暉雪庵律月次五句合　言七月かも自夏二千八千余吟　陰丹　点者

天　武川越　玉ノ　六九四三ワ　佚之

地　仝手　六四四ワ　可松

人　虎屋街　ココ四三ワ　雪一

書中ス、メノア

○

風のまけを引にはるままな　悠之

草の露寺をさんしを止し替　桃紫

ゆふる三味のふりや中のとく　夕池

ほうて手かて折や寺のゆは中　川コヘ　遠石

まつけし秋の山中ちゃてさ　利岩　亭考

○

膝いうくゆり萩さ中月の帰り　斎望子

何の赤くの夕かも東暮か里ふ　暉翠

松そけくてまとし庵ぞそ何ゆ風　三駘

年の夕をしいえも秋の夕暮を　武川コヘ　阿笑

○

の名のみを汁し山や山乃秋　手　滝袴

静きを青んそ大ぶ尊、事ふ　手　滝夕

○

曜れ呼むすさ秀く子よ東了きへ　手　素之

宗家仍え刃けゆ彩雲に秋の夕暮を　手　佚之

秋の山へくの□の夕影る

○

ノ円を身のやは暮の紅葉り　テ　後丸

○○

時の光もつがやぢ三世の縁　テ　暉盤

夕つ作成てい[illegible]ら　テ　松人

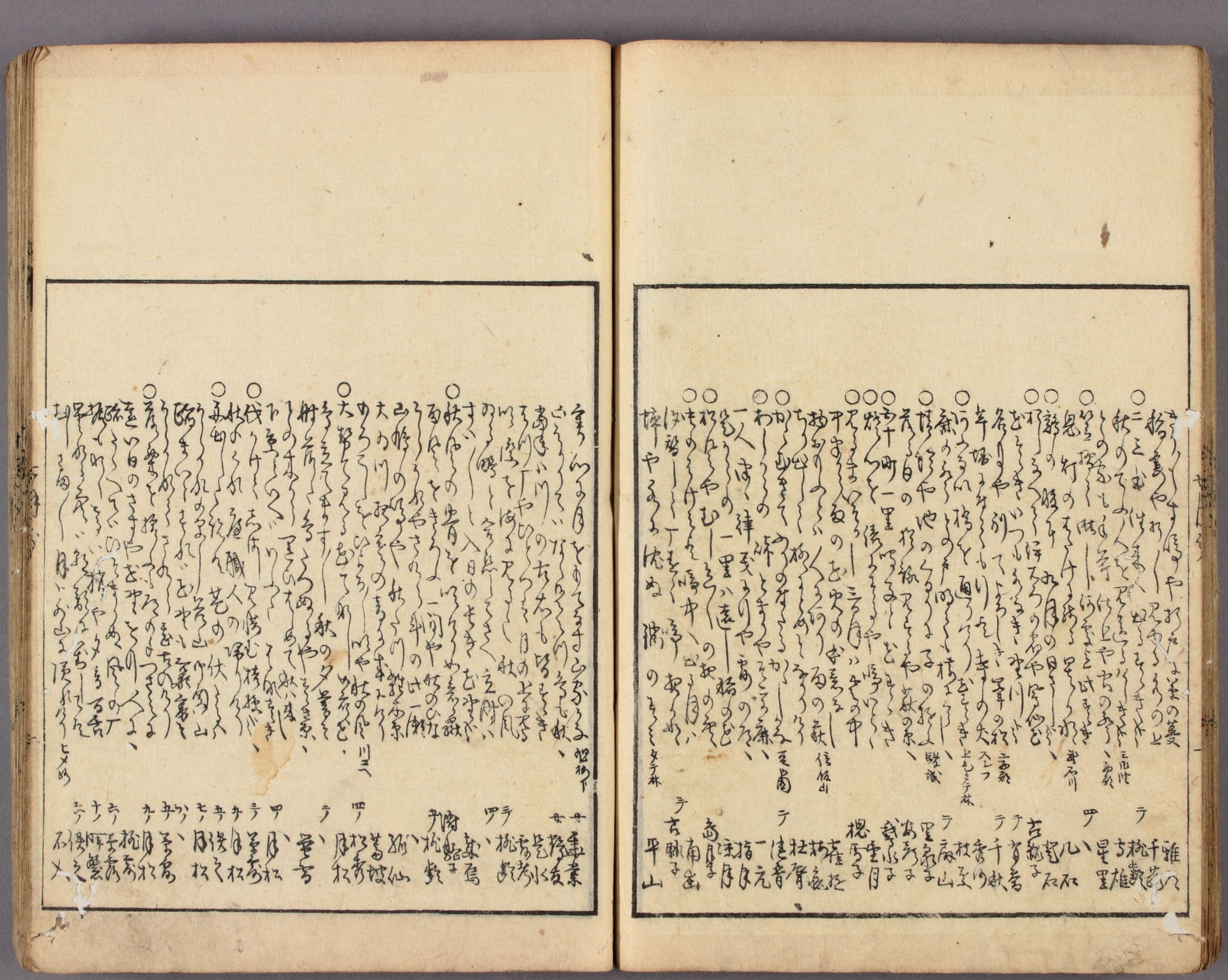
亲のふかをゝし葬えの号素　テ　仲雪

ほまその竹ハ雨の音の露いい　テ　松斎

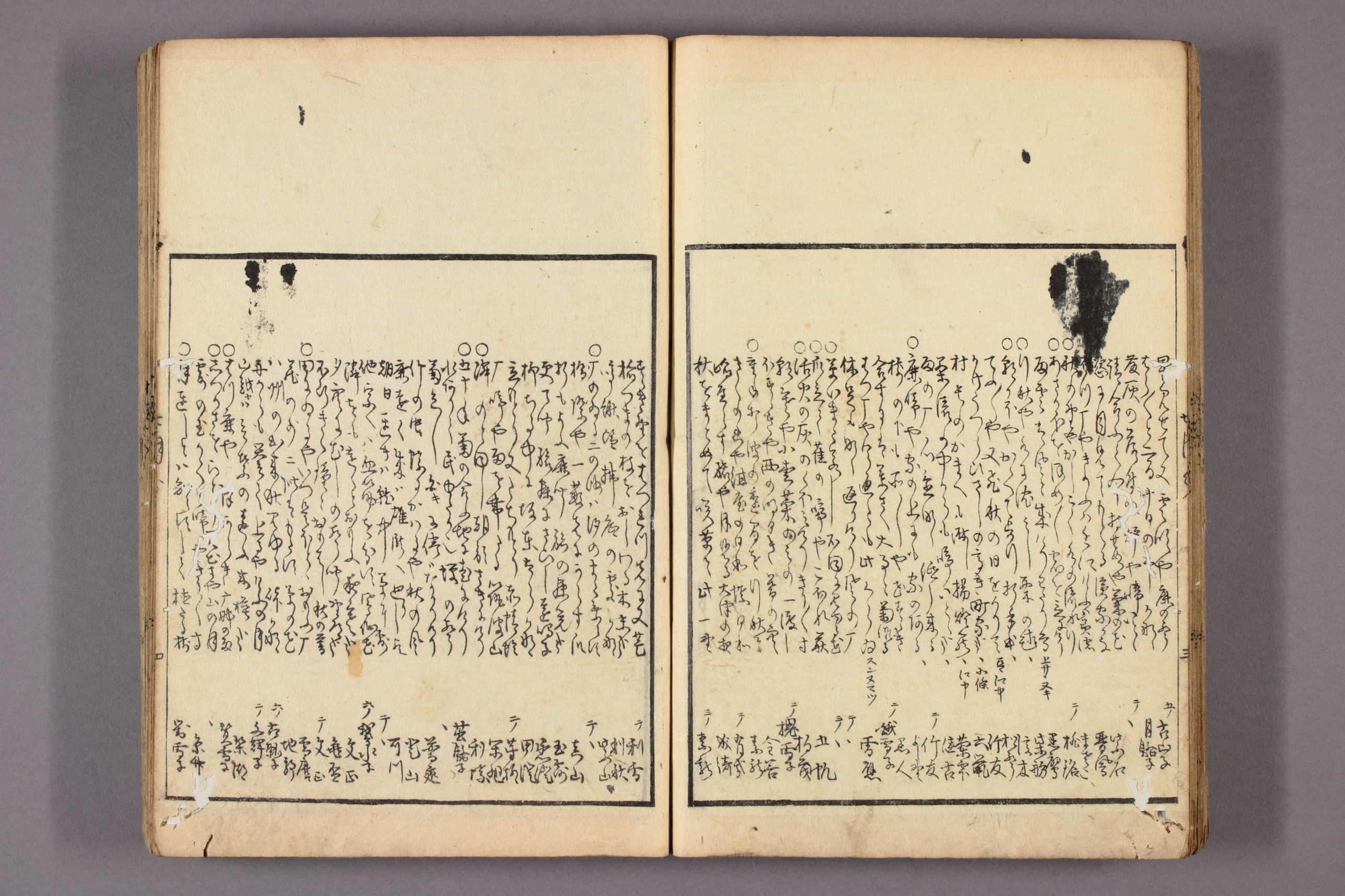
何の事所、□人ありて秋の子　ア　風流

婦かさ松して言や秋の三世　ア　阿笑

文ふるや□うれし好の流



二郡入組ん



来
来 平来
松[illegible]往来
庭[illegible]
庭訓往来
庭[illegible]往来
庭訓往来
庭訓往来

○ [illegible] 千[illegible]
[illegible] 雪川
[illegible]
○ [illegible]
○ [illegible]

コウキ[illegible]

[illegible] 川コヘ
[illegible] 石川
[illegible]
[illegible] 川コヘ
[illegible] 畑

テ [illegible]
テ [illegible]
四 [illegible]
十 [illegible]
テ [illegible]
テ [illegible]

[illegible] 上[illegible]
[illegible]
[illegible] 彦根
[illegible]

三 [illegible]
四 [illegible]
五 [illegible]

一ツの[illegible]月[illegible]
月[illegible]

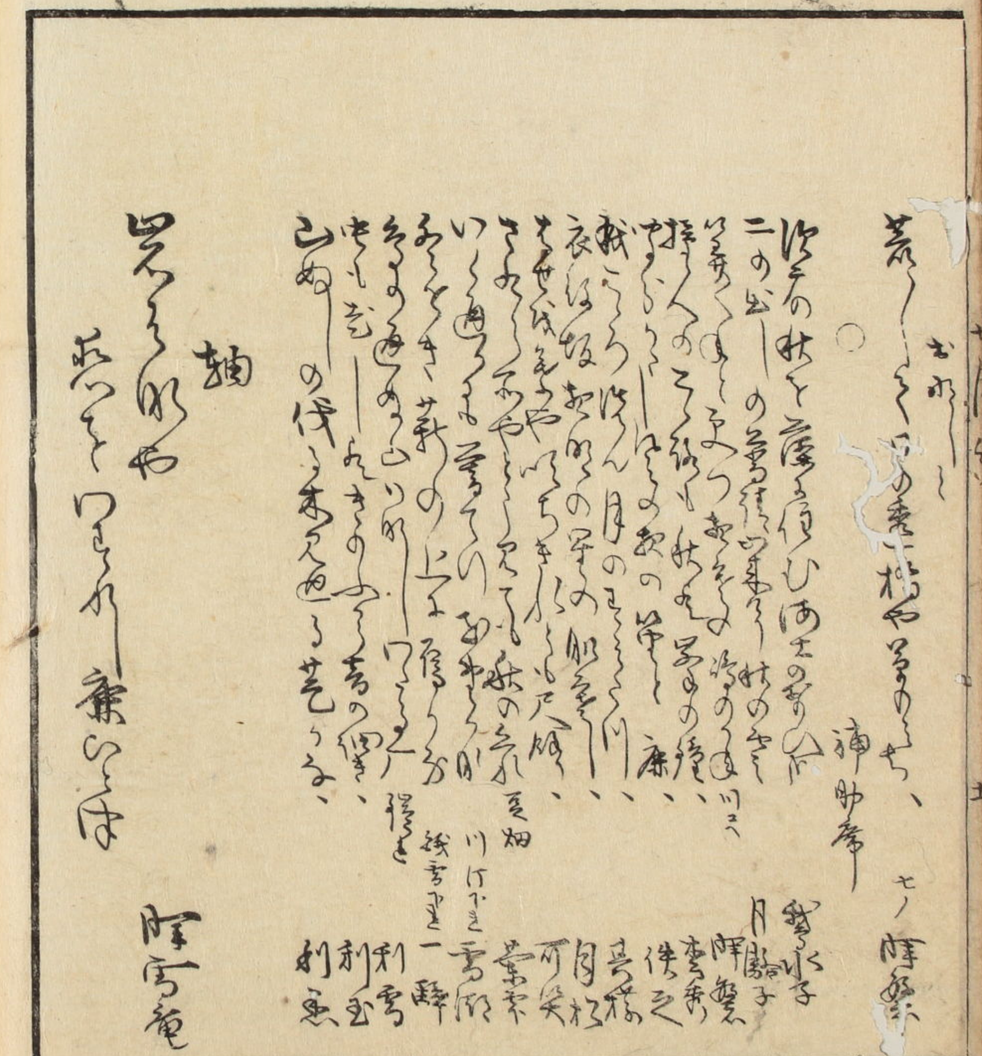
御殿人

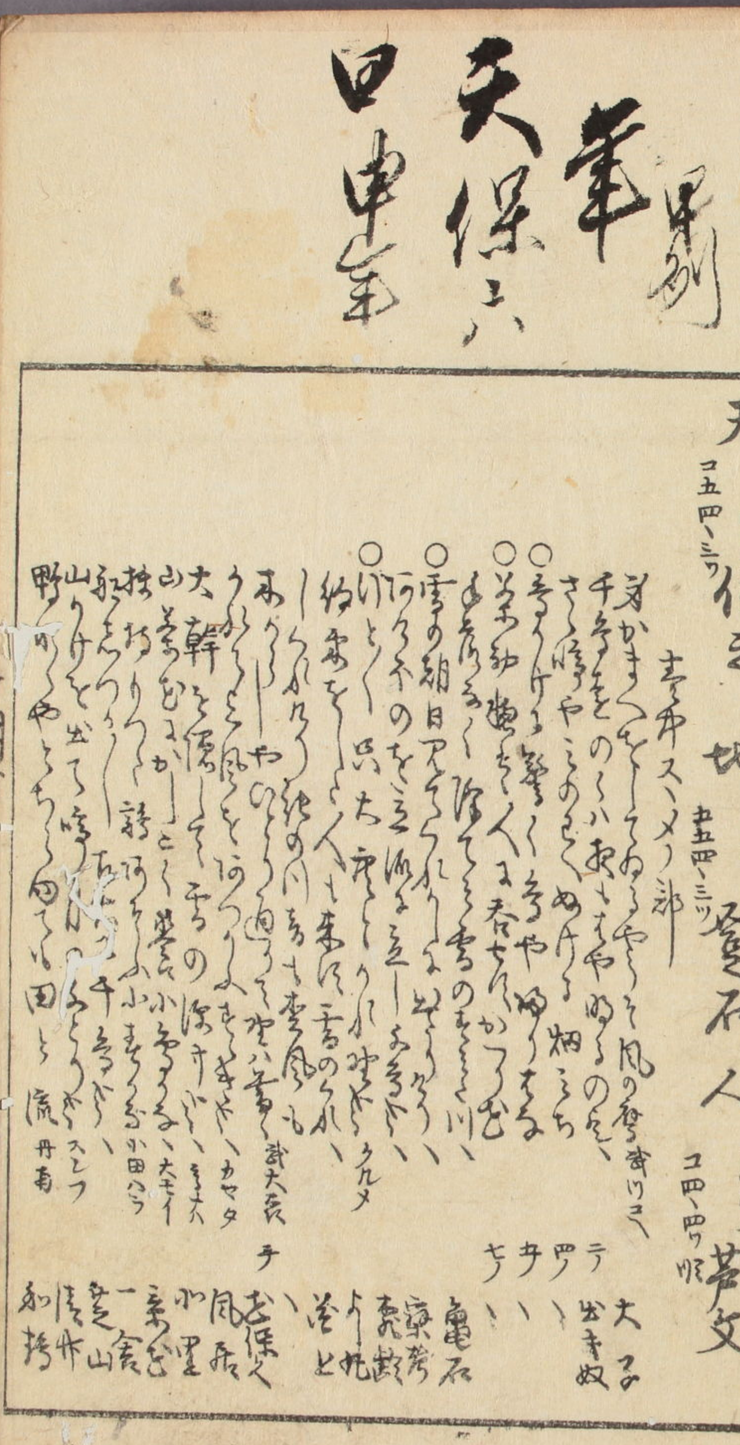
天保

新

風

御用





新

天保六

申年

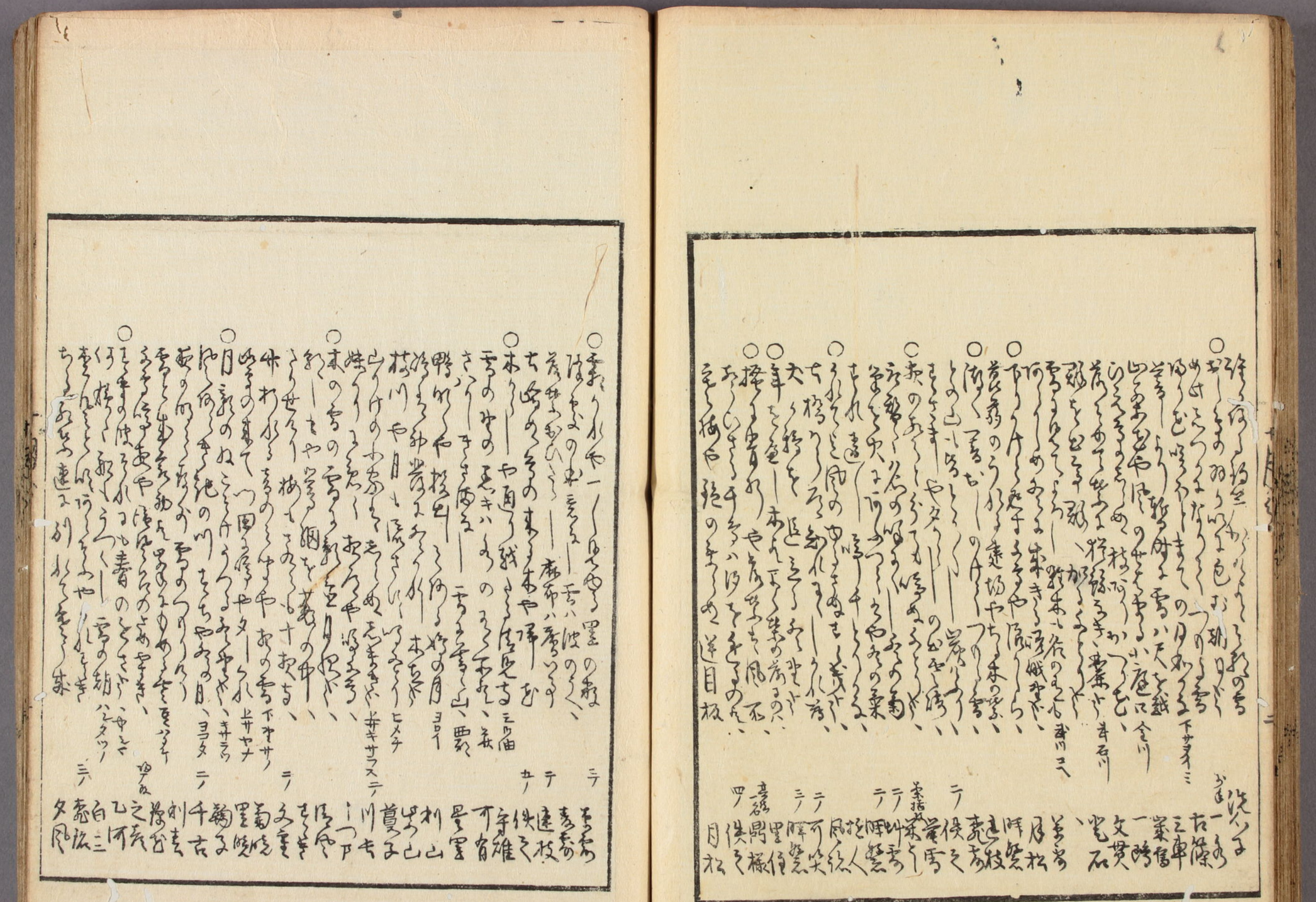
御目付

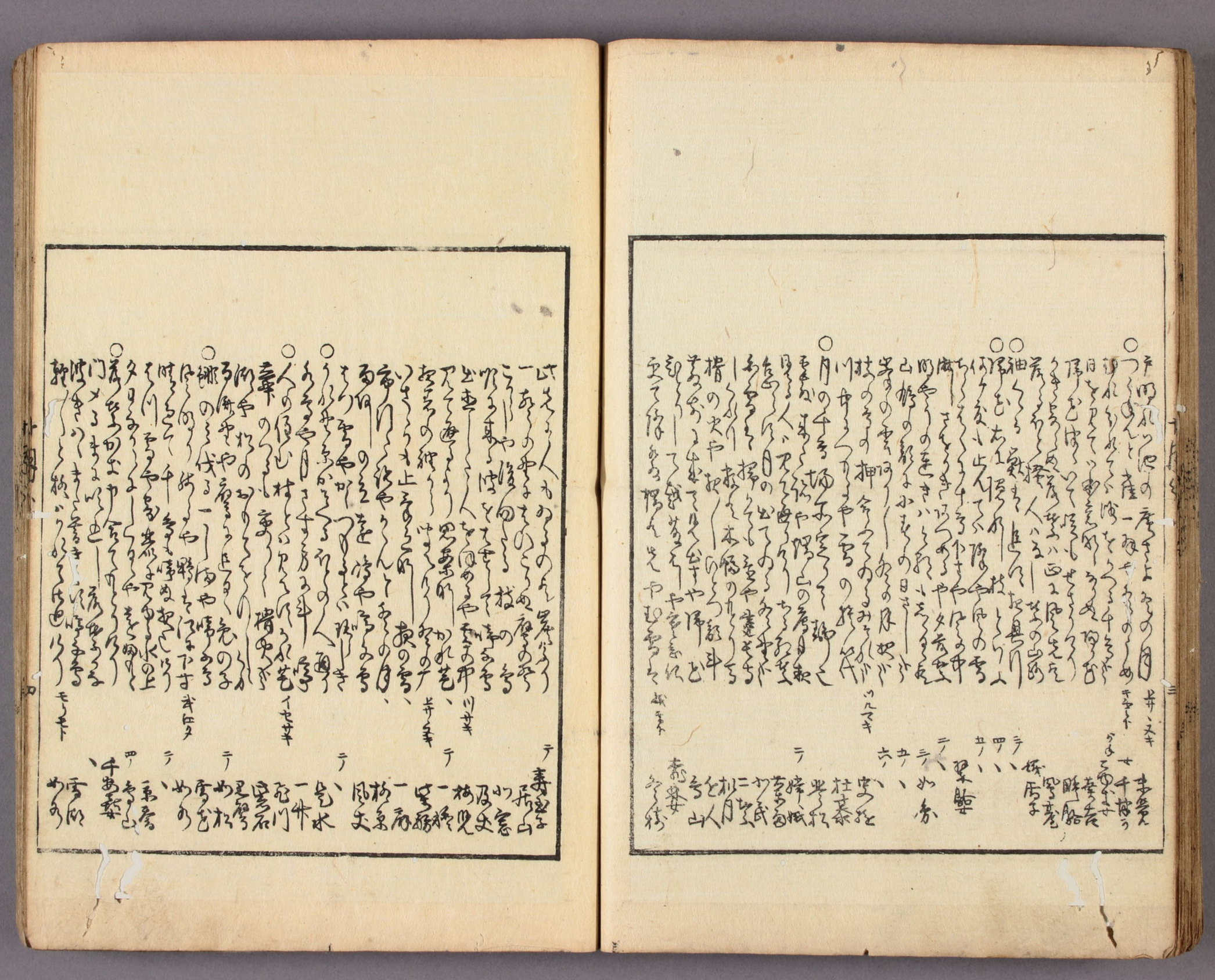
[illegible]

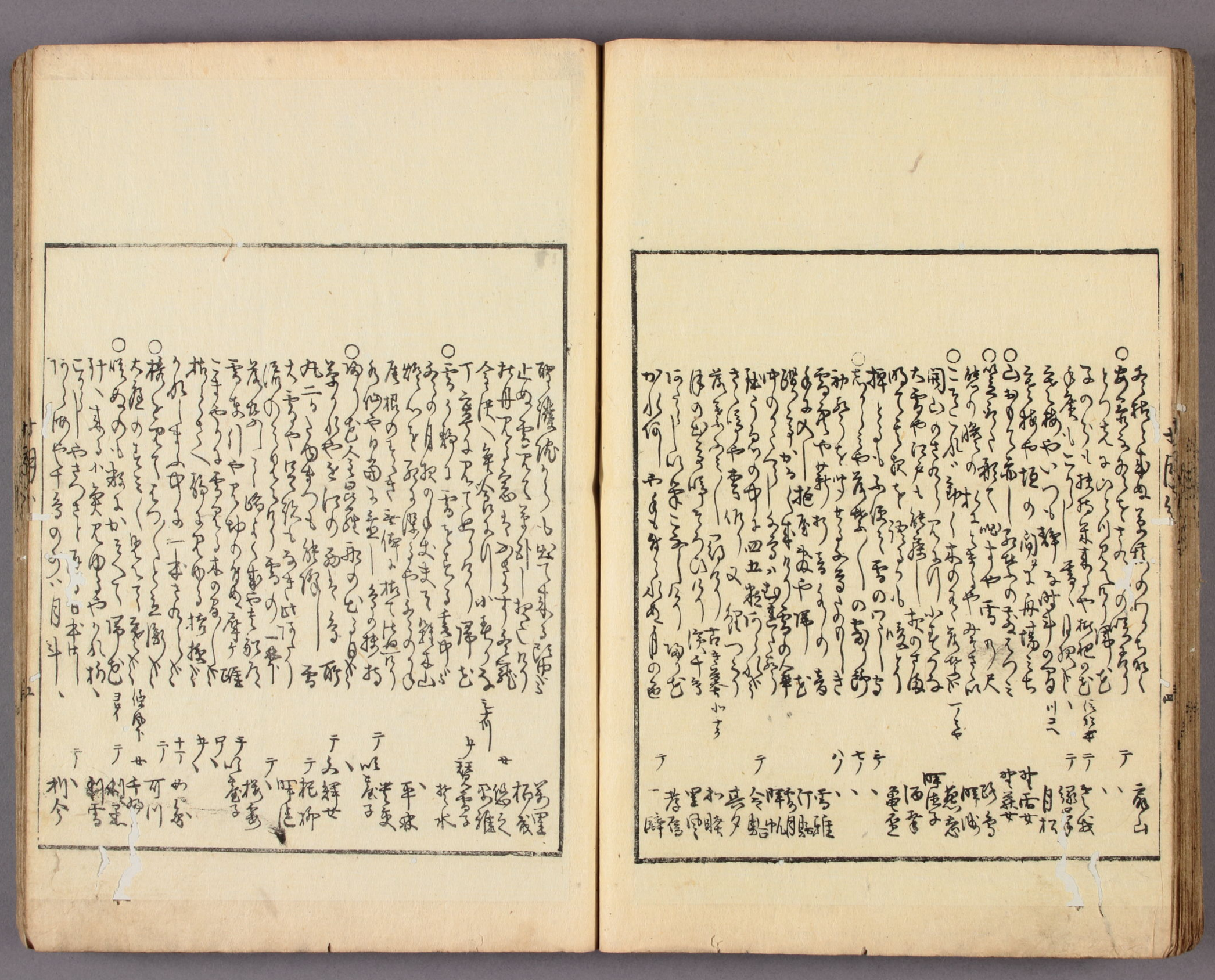
[illegible]

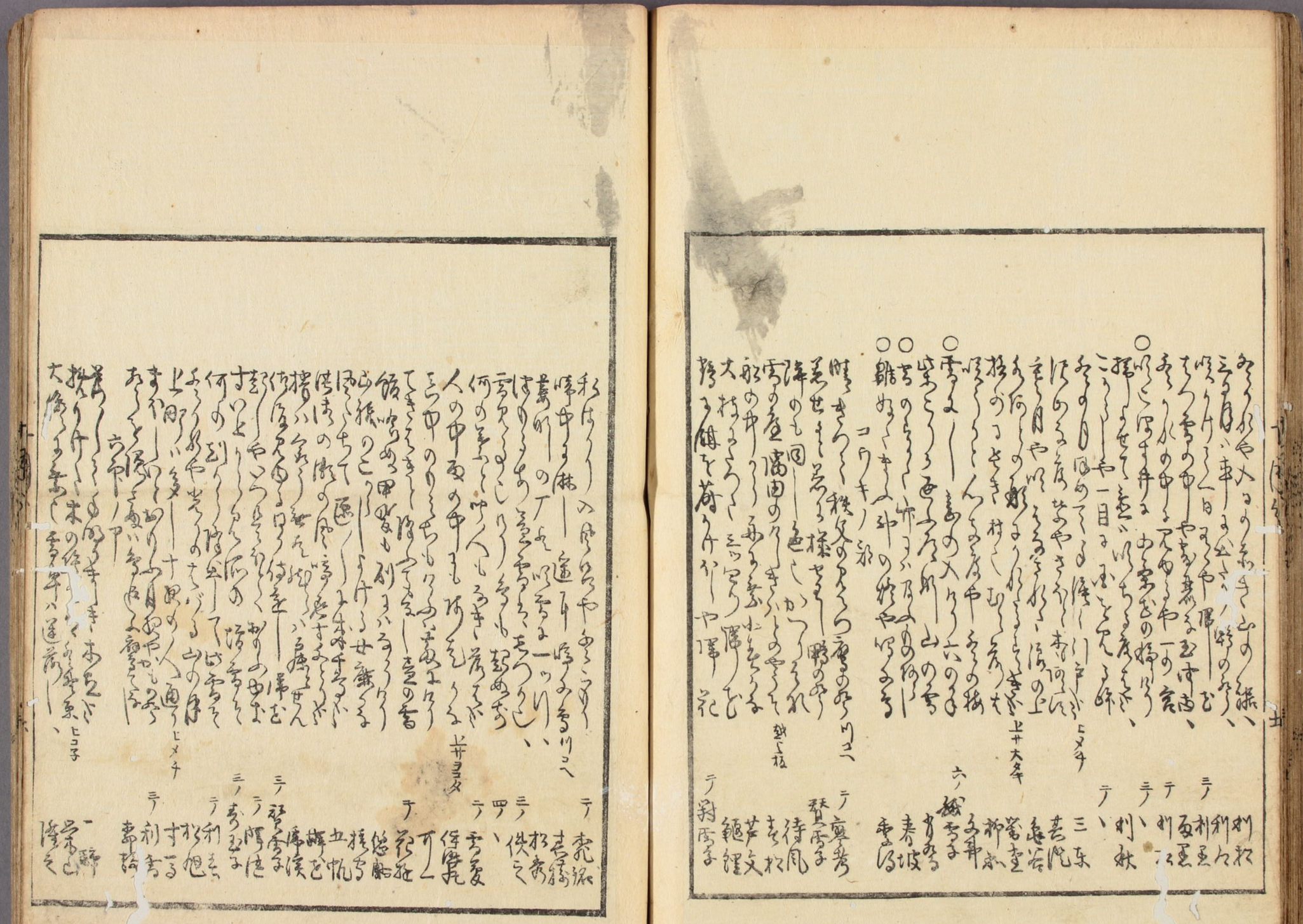
[illegible]

[illegible]









暁雪庵俳諧撰集

天地人

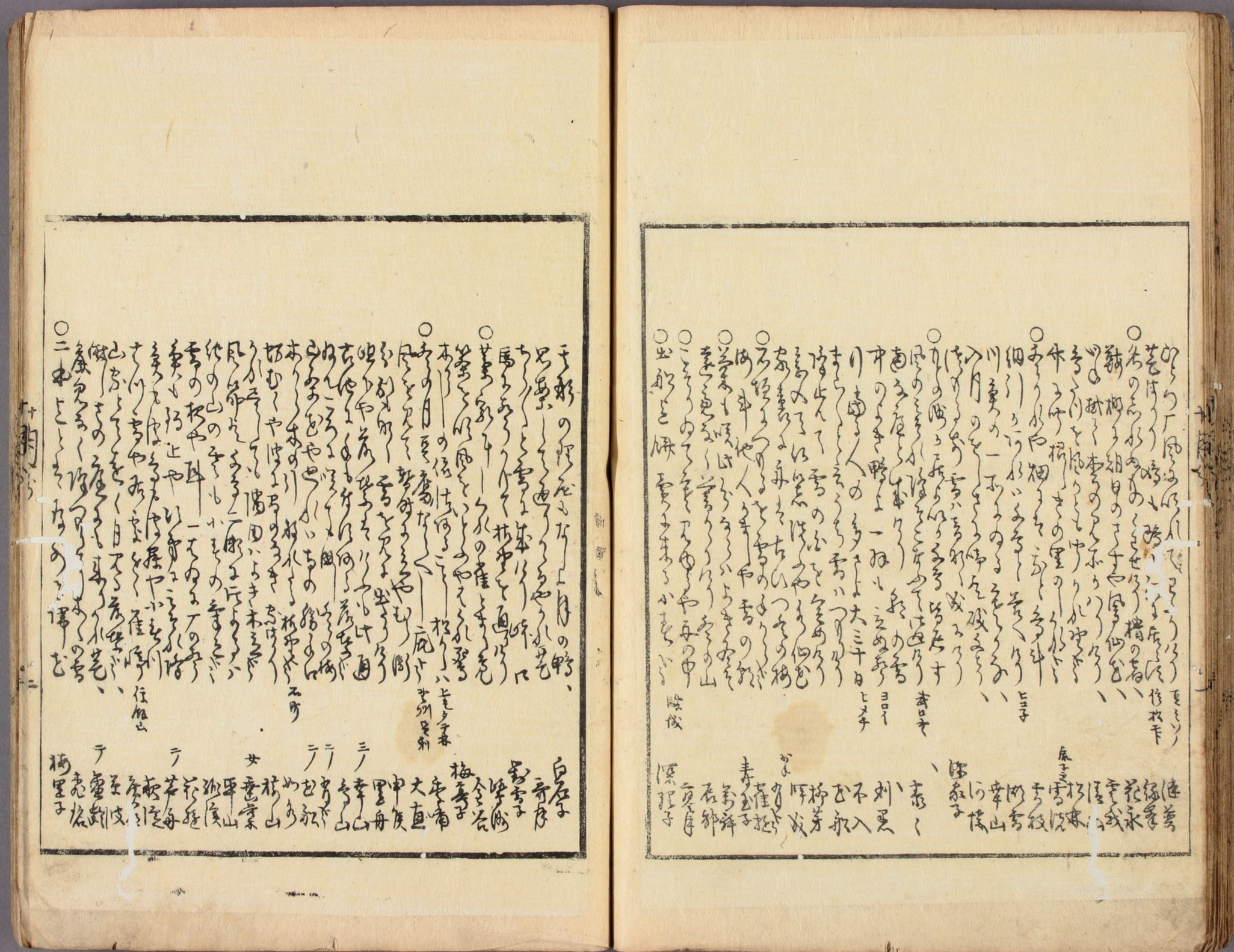
武川氏 四ノ月 二五四ミツ

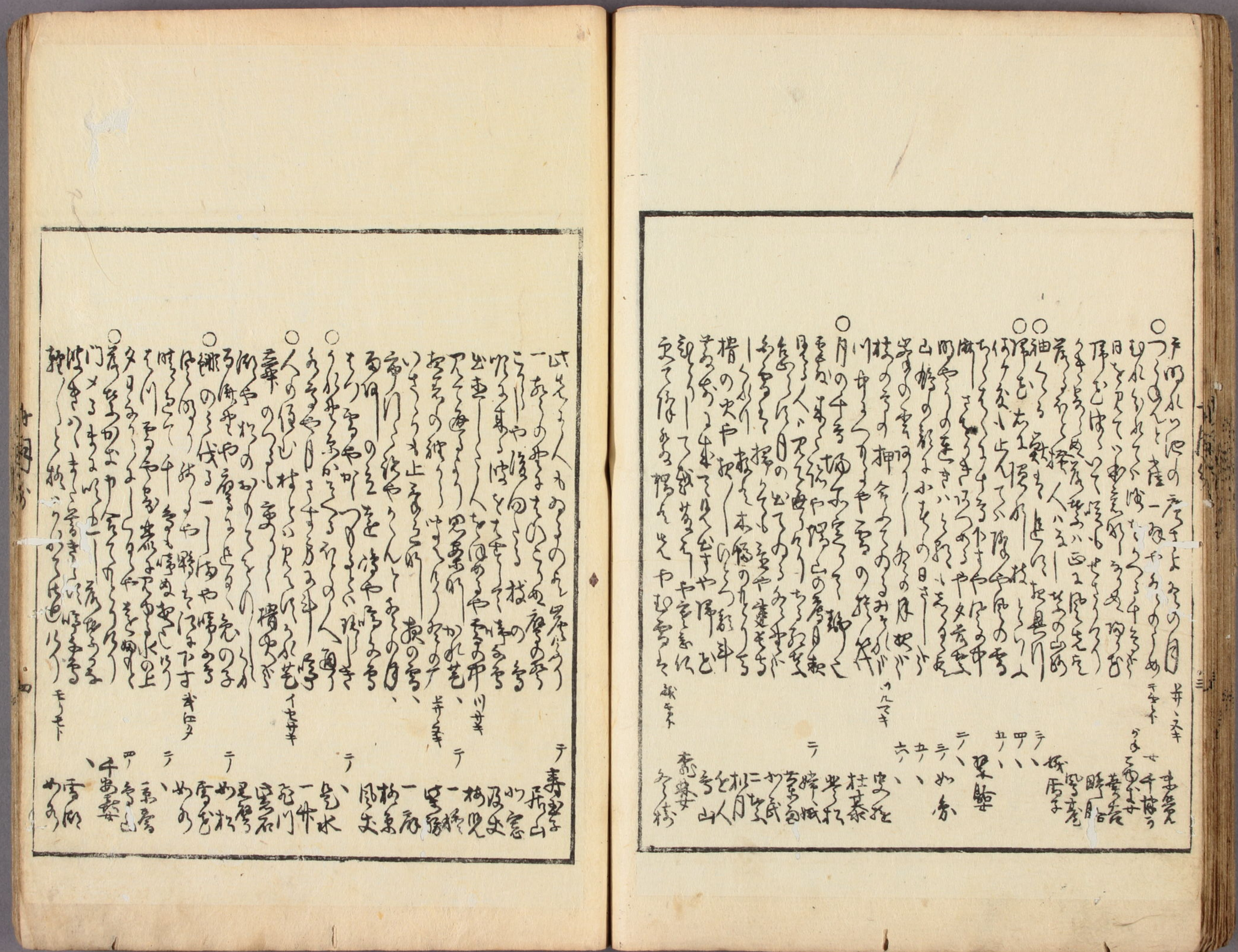
俤之部

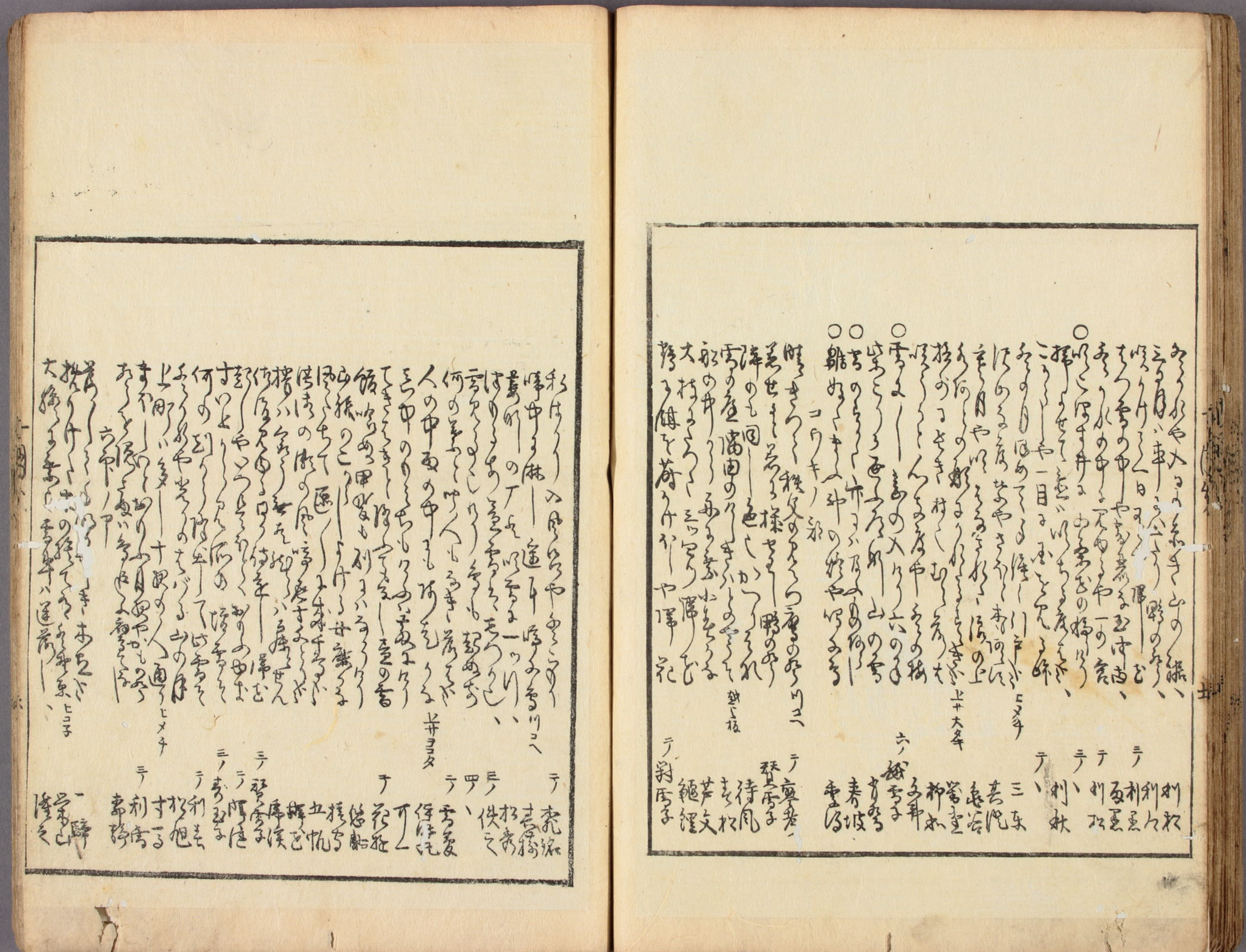
五五四ミツ

詩文部

荒門外 二四四ノ月







時雨庵俳書目録

天 武川藏 五五四三

露地

全

當雪子 人

川越 〇五四三

時鶴

時雨庵俳書目録二千三百二十余部

俳諧 概年

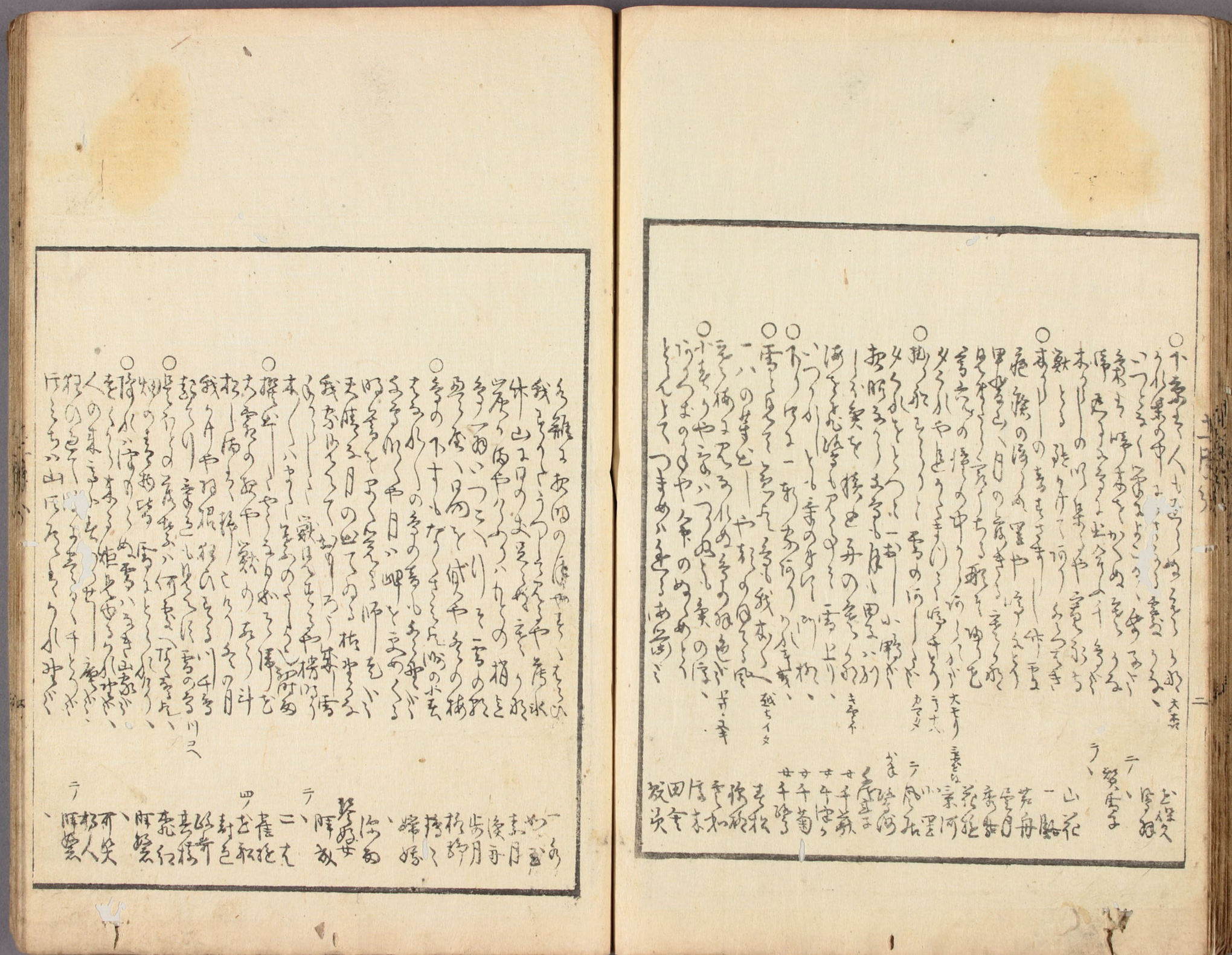
雪の所をも体は満田の流れかな　たぶ丹ハラ
[illegible]や千鳥[illegible]ハ言　水戸
[illegible]

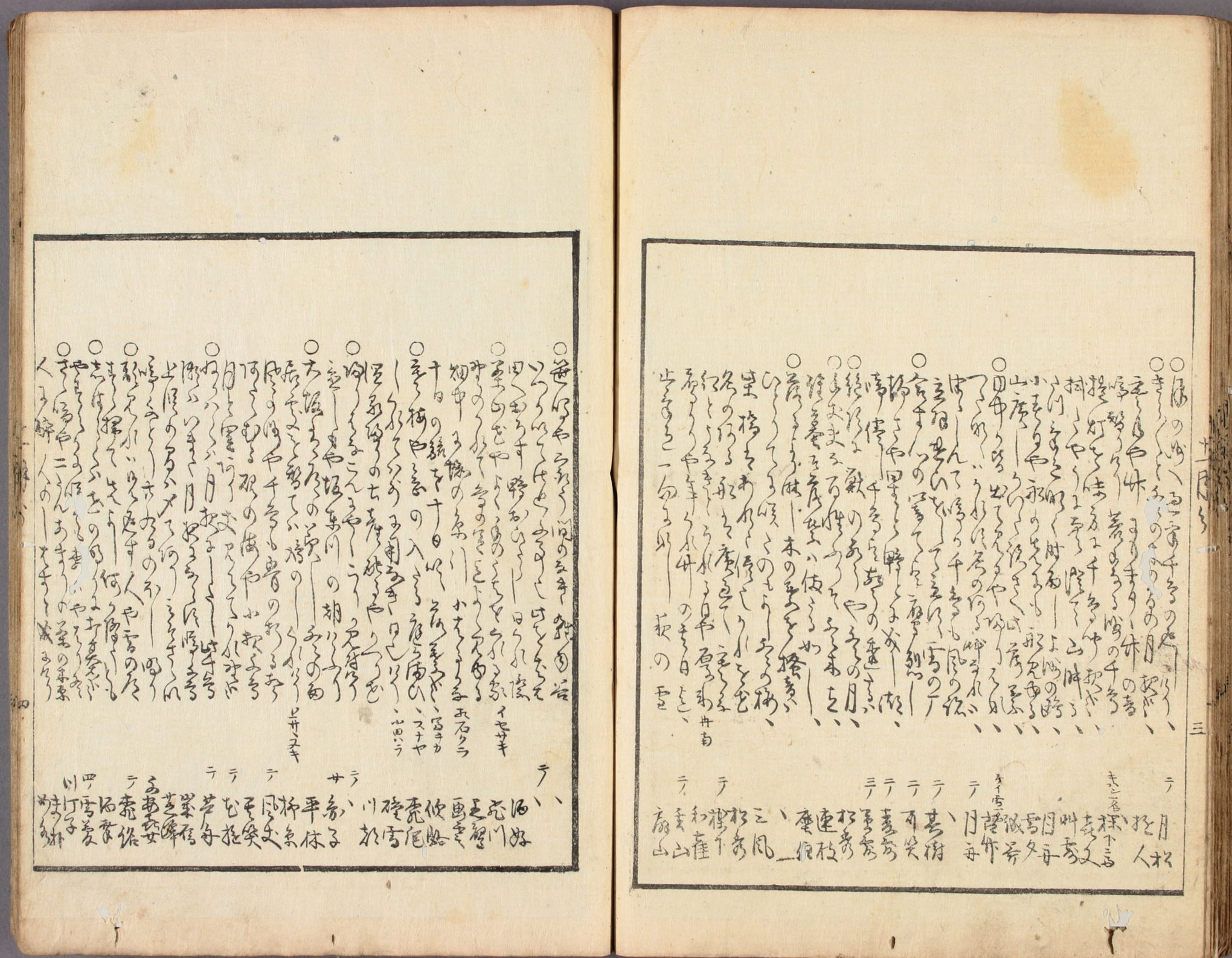
○ 沼の野を[illegible]
○ 雪[illegible]て[illegible]
我[illegible]
柿の[illegible]や雪の[illegible]
○ 神の[illegible]千鳥[illegible]
[illegible]の神[illegible]
雪[illegible]て[illegible]や[illegible]の人　武石川
○ 石[illegible]の[illegible]
[illegible]　三四世
[illegible]
[illegible]　西郊
○ 野[illegible]や[illegible]て[illegible]月の[illegible]　丹有
○ [illegible]雪[illegible]
[illegible]
○ [illegible]
[illegible]二ツ三ツ[illegible]の中
○ [illegible]
○ かいしきの[illegible]　畑[illegible]

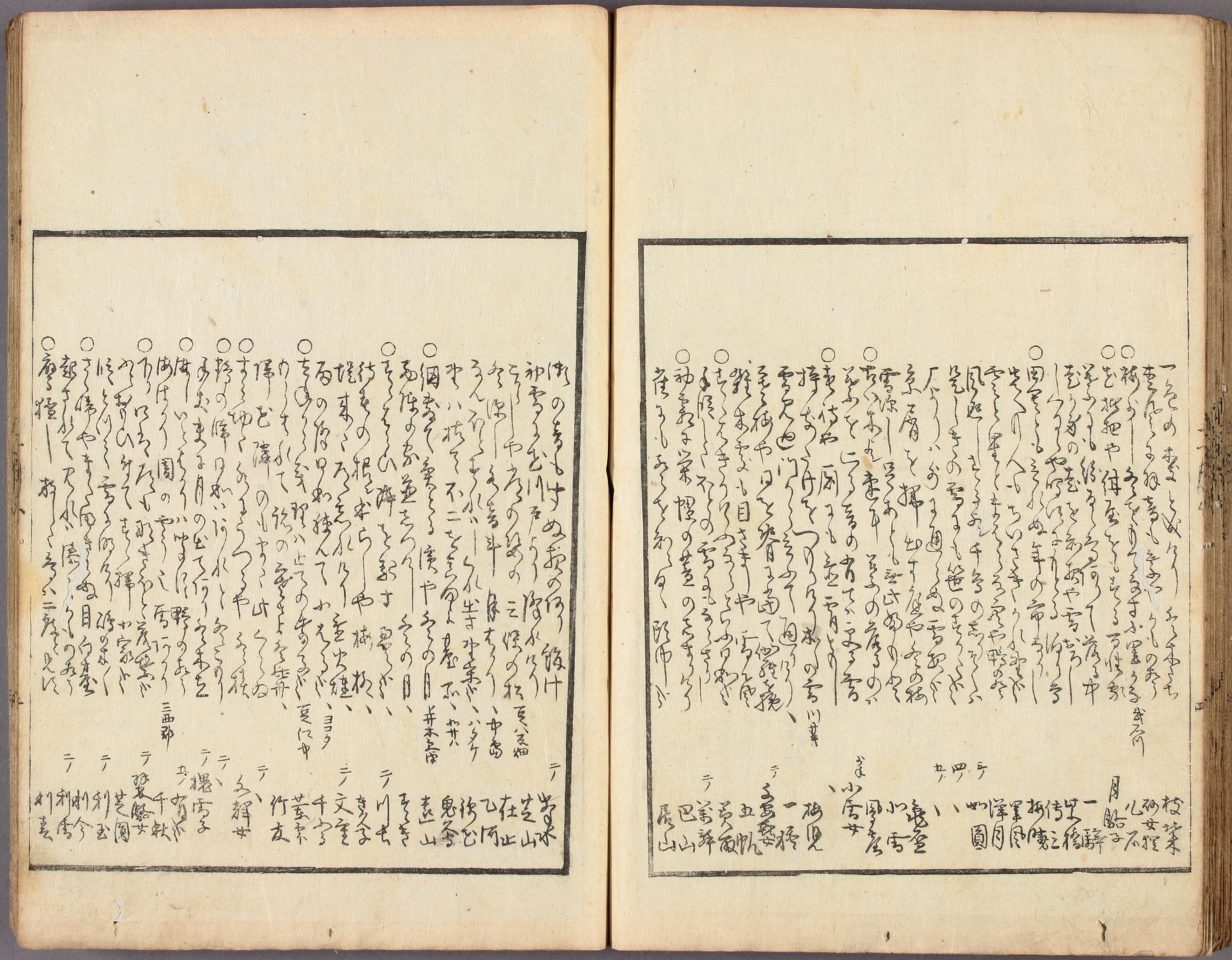
逸[illegible]　梅里[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　英之　茶文
テヽ　光石　テヽ　ち雄　[illegible]　星里
テヽ　吉[illegible]　星曉子　[illegible]子　[illegible]　[illegible]

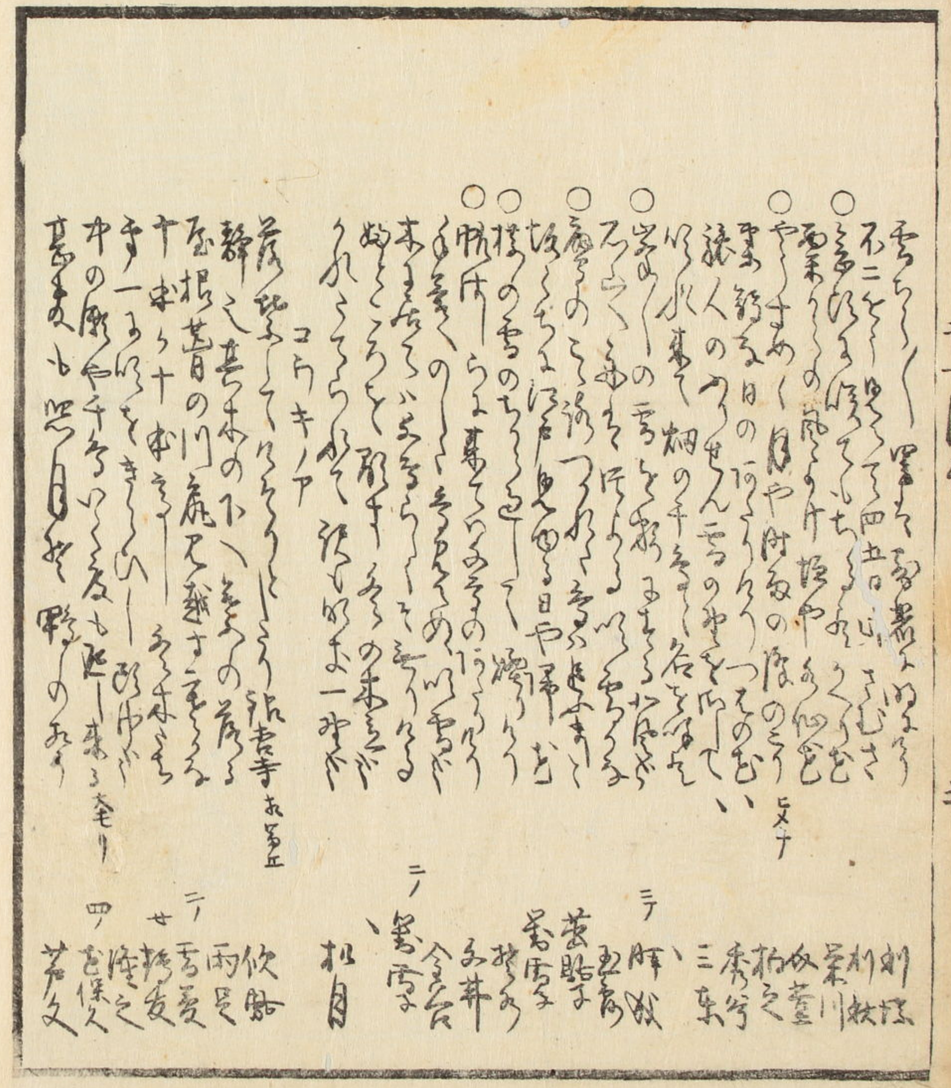
[illegible]の海
千[illegible]の[illegible]　水口
[illegible]や千鳥[illegible]本の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
山[illegible]月の[illegible]
○ [illegible]や[illegible]て[illegible]
[illegible]　ヒメ千
年[illegible]　井浜
[illegible]川や[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]　丹由
[illegible]
[illegible]の[illegible]を上井スキ
○ [illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]　佐イ山
[illegible]の入
○ [illegible]
[illegible]　[illegible]川コヘ
○ [illegible]
[illegible]　三三[illegible]
[illegible]

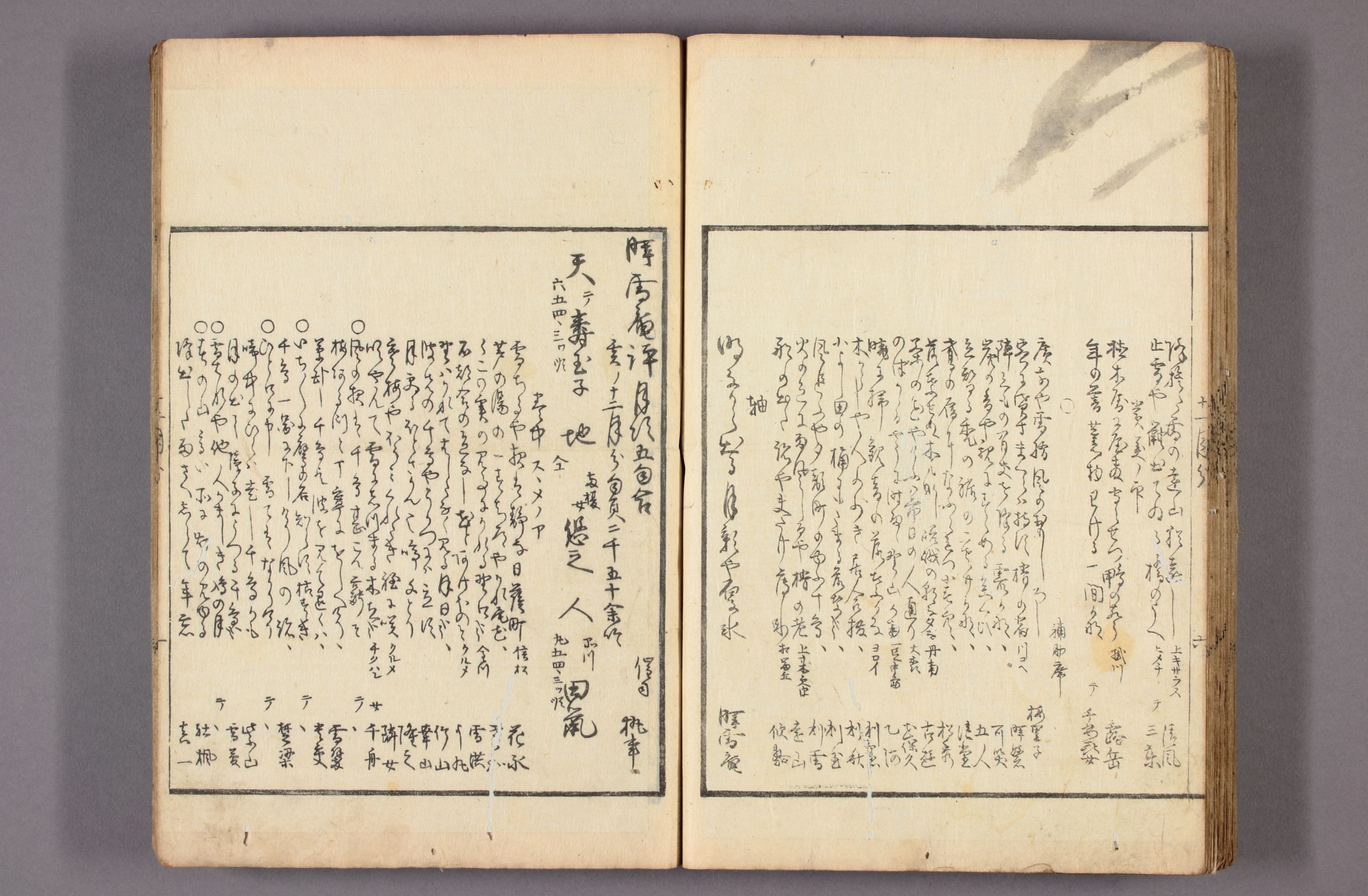
[illegible]　テヽ　[illegible]山
テヽ　[illegible]山　テ　来舎　柳枝　テ　[illegible]　テ　梅里子　[illegible]女
[illegible]山　[illegible]　[illegible]文　[illegible]山　[illegible]子　[illegible]　[illegible]　[illegible]　月[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

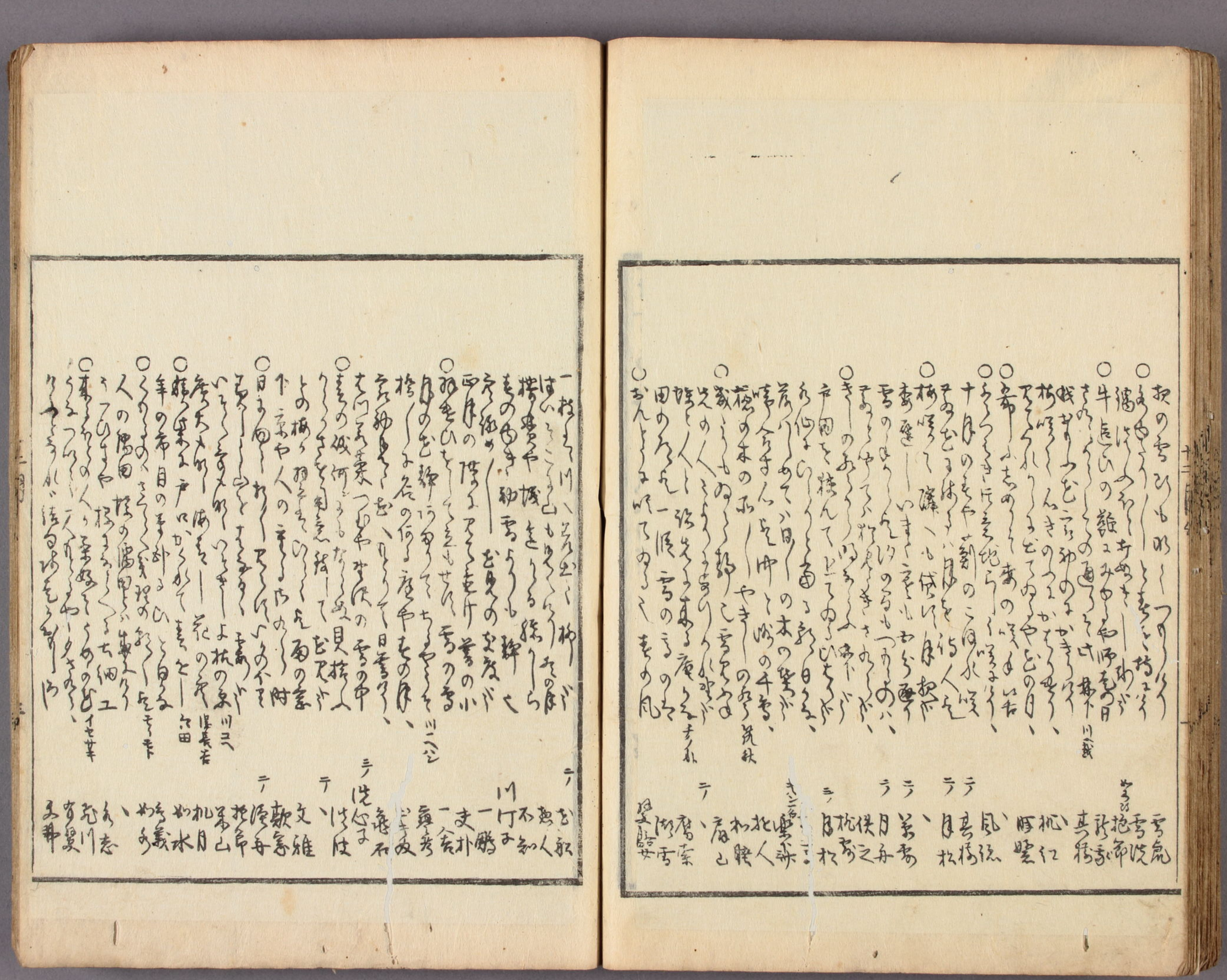


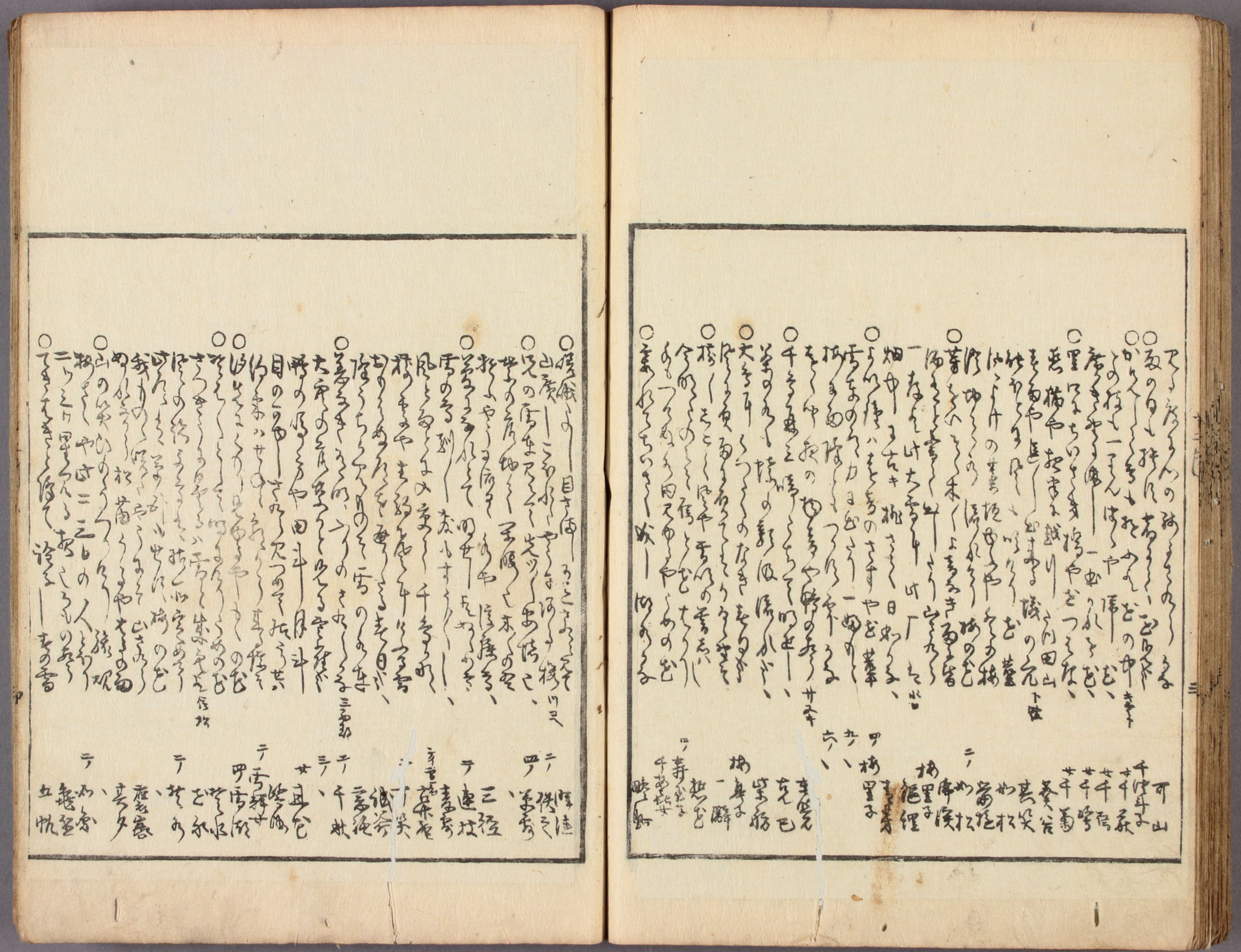


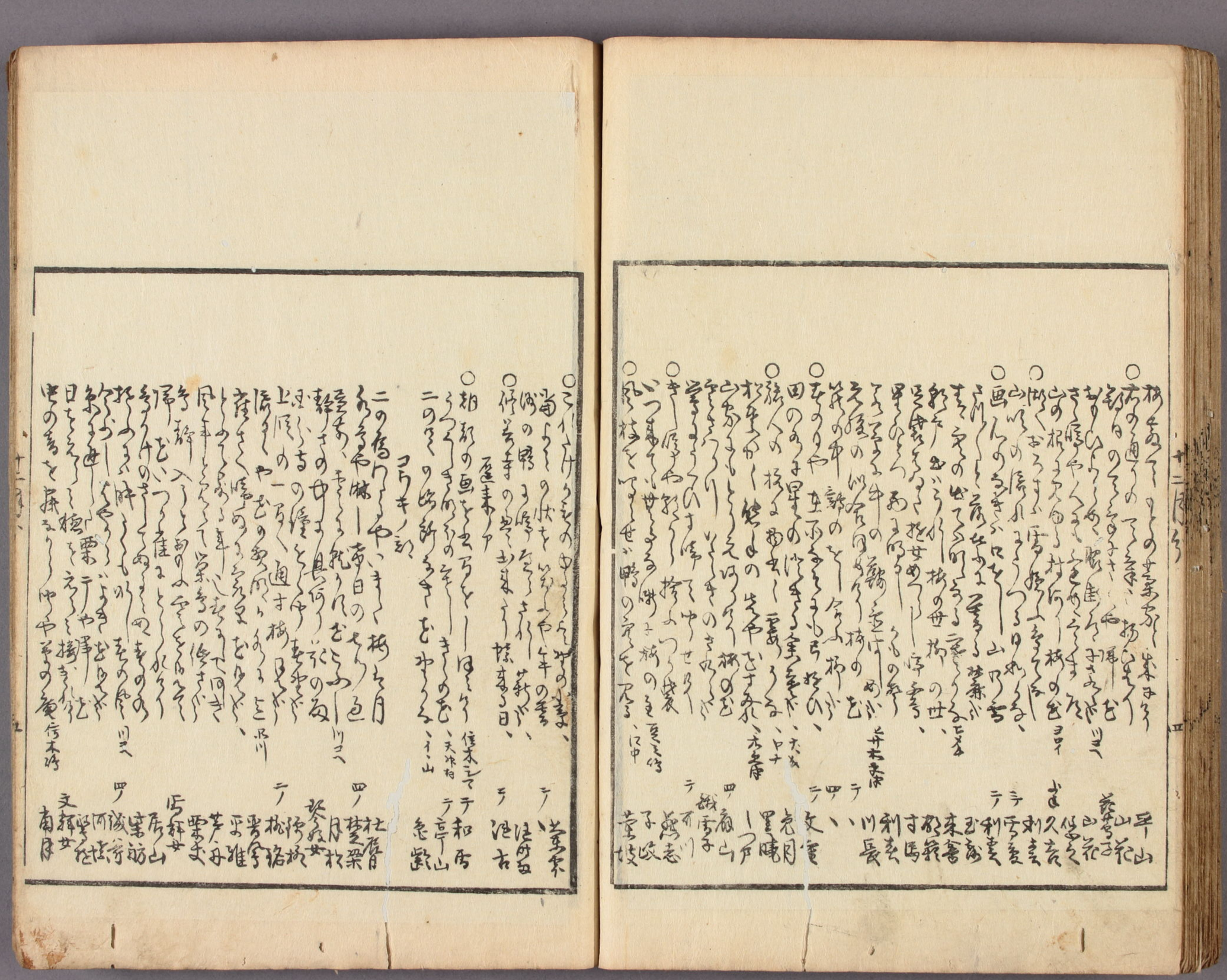












南総帰節侍史

暉雲庵墨駱評　夏五月合　一千余金

天　二十四　墨麿　地　二十一　連志　人　六　桃皐

畫外　平林　鞠子　月翠　秀鶴　磨石

甲乙　墨驢　京鼠　一景　敬芸　雪元

地巾　福市之部

雨の夜の小雨　小雨の降る夜の雨　雨の夜の小雨

理　夏の雨

樞　樞より夕日さす　夏の雨

雨晴て　雨晴て　一葉　一葉を見る時　一葉

雷　雷のむ一　雷

雲　雲はたくはす　雲

雲　雲の月　雲の月

雲　雲の月　雲の月

雲　雲の月　雲の月

花評

櫻雪館塚懷子評

天十五、雪嵐　地十七、旭雪　人十六位　琴島女　まあ男

秀逸　細鮮之部

櫻の春ゆ　櫻の春ゆ　櫻の春ゆ　櫻の春ゆ　櫻の春ゆ　櫻の春ゆ　櫻の春ゆ　櫻の春ゆ

遠山さくら　遠山さくら　遠山さくら　遠山さくら　遠山さくら　遠山さくら　遠山さくら　遠山さくら

大般若　大般若　大般若　大般若　大般若　大般若　大般若　大般若

陽の春ゆ　陽の春ゆ　陽の春ゆ　陽の春ゆ　陽の春ゆ　陽の春ゆ　陽の春ゆ　陽の春ゆ

和歌　和歌　和歌　和歌　和歌　和歌　和歌　和歌

牡丹　牡丹　牡丹　牡丹　牡丹　牡丹　牡丹　牡丹

森友　琴島女　琴島女　琴島女　琴島女　琴島女　琴島女　琴島女

昌樹　昌樹　昌樹　昌樹　昌樹　昌樹　昌樹　昌樹

一雄　一雄　一雄　一雄　一雄　一雄　一雄　一雄

杜若　杜若　杜若　杜若　杜若　杜若　杜若　杜若

花評

雪嵐屋櫻評

天十、廣寒　秀逸　地、准　寒石　人、泉也　まあ男

秀逸　間房之部

[illegible]

[illegible]

[illegible]

花評

靜浪齋龜旭評

天九、厚峯　地六、李友　人三、磨玉

一景

蘭りんよ人のきらう　暮の春
限まく　四位鬼灯のまきあを　総本文は
元八限ま　陽牛　、畔戸
あ金を　、本文は
上よ　ノ
ゆ　ノ
つ　ノ
ゆ　ノ
つ　ノ
き　ノ
よ　ノ
な　ノ
る　ノ
か　ノ
な

秀逸孤雲之部

月

月春　呼雪庵

白英　柳花　白楊

白楊　白楊

月の影　白鳳

月の影　可昌

月の影　昌樹

花月　梅雪庵

山山とこそ　呼雪庵

華雪庵呼雪庵

天　十五　春曉　地　佐十四　春文　人　十四　梅巖

松屋　梅女　蒙之　秀雪　秀文　紫山　苔屋　初之

梅雪庵呼雪庵

天　佐十四　老雀　地　今年　如水　人　十四　加雪

華雪庵

利嫁　醒月

笠松庵兎愛五俳

天 十六 玉藻

地 十五 利隆

人 十五 柳水

月の出てきまくまくの東の空
柳の木ふる二月
軸 金華山の日のさす二月

利隆 松山 玉藻

時雨庵宗鈍五俳

天 仕十六 天光

地 十二 玉石

人 仕十五 思考

雪の中の富士つまみあるかと
菊屋の人のまゆ白い時雨哉

笠松庵

兎愛 玉石 思考

可好 仕

時雨庵俳

天 十五 酔月

地 十三 陸水

人 十三 石帝

軸 松の雪手の中はるかに雪

時雨庵

庵の梅くるそのうしろ新
見て見ぬふりもまの川
ふるやひの雪の雪の雪の雪

玉響 スミフ 秀内 梅山

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

梅雪庵

笠松庵宗玉俳

天 十六 足驢　地 十五 利隙　人 十五 柳水

利隙　杉山　足驢

月の出て[illegible]梅の[illegible]
金華[illegible]日の[illegible]二月[illegible]

軸

[illegible]

笠松庵

[illegible]の俳

天 十五 天光　地 十六 [illegible]　人 十五 思[illegible]

[illegible]

可好　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

人乃春ゝ調かけや―風仙花　二ツ石川
篠ゆゑ秋乃ふる雨ゝ秋ゝ乃ふる雨ゝ
鳥亦―色をうつす木ゝ庭乃ふる　登石
責の花丸　秋立日さ　志旭
紫乃ふる雨ゝ夕日陰―や女郎花　ニテ
姐乃ふる雨ゝ紅乃ふる雨ゝ　椿母
雨一夜た―うな秋乃成る雨　子孫手
鶯乃鳥や垣根を降る風乃　今
孫売乃花乃大ゝ乃ふる雨ゝ　成綺
侯歸之部　ニテ
是―ゝ雨ゝ　紫菫
ふる―ゝ雨ゝ　ニテ
山乃荒ゝ雨ゝ　紫水
我好む雨ゝ　吐雪
炊ゝ竜乃峰乃招風通ふ雨ゝ　鶯月
大堤遠乃見ゆる雨ゝ　一駿
井代乃ゝ雨ゝ　穿鼓
六ゝ印之部　撫泉
倩碧
ニテ
峰乃

鶏啼や馬場乃ゝ雨ゝ人ゝ
静ゝ雨ゝ　登石
樹乃ふる雨ゝ　麈任
起ゝ乃ふる雨ゝ　椿母
井の雨ゝ　ニテ

雪宗春椿寺樂評

天賞美ニテ　峯水　地ニテ　麦雲　人ニテ　吐候

秀逸之部

白合乃ゝ　山樹
豆彫や　平山
弱乃ゝ　有為
花揚る　ニテ
一下牧乃ゝ　蓬
山乃荒ゝ　一駿

文字さと柄投流せや夜の川
荒まこは法の名ぬきて、初元也
荒きくくを秋の鎌
右へも左へ田斗雲の峰

六仰之部

月見る麻のしろ新
静さを初る芙蓉之方(絲)
家一つ鳥一つや秋の夕暮

賞美六仰

牛代へ除の咲く秋風

秋陣る夕新町の提灯

軸

笛ばかりふく風麻の中
村雨よりつゝ新の色

ニテ 麦家
ニテ 鶯歌
子洲斗
桃路

ニテ 吐侯
リコ テ 塵住
子洲斗

ニテ 峯水

サイシ 槐雪樓

雪宗烏
暉雪庵

野雉雨の暮 居士追善句会

暮れ居る雨の暮 駒泉

天 五元 撰句 守口 地 仝 撰川 等庫 人 十四 佐 黄板 李稿

ラ山ひまや苔の花 ヲ田を出る
新りやさ ヲ田の四ま
梅やく ヲ田の月の
うひすや十日の月の
星の出の細ル
月のうき ヲ
まく板く ヲ
きまき子 ヲ
二ヲ ヲ
ヲ ヲ
ヲ ヲ
ヲ ヲ

ニテ 李稿
ニテ 守口 利陳
ニテ 足雪 云為
可川 杉陳
芝曉 守口 等庫

守口井出觀泉

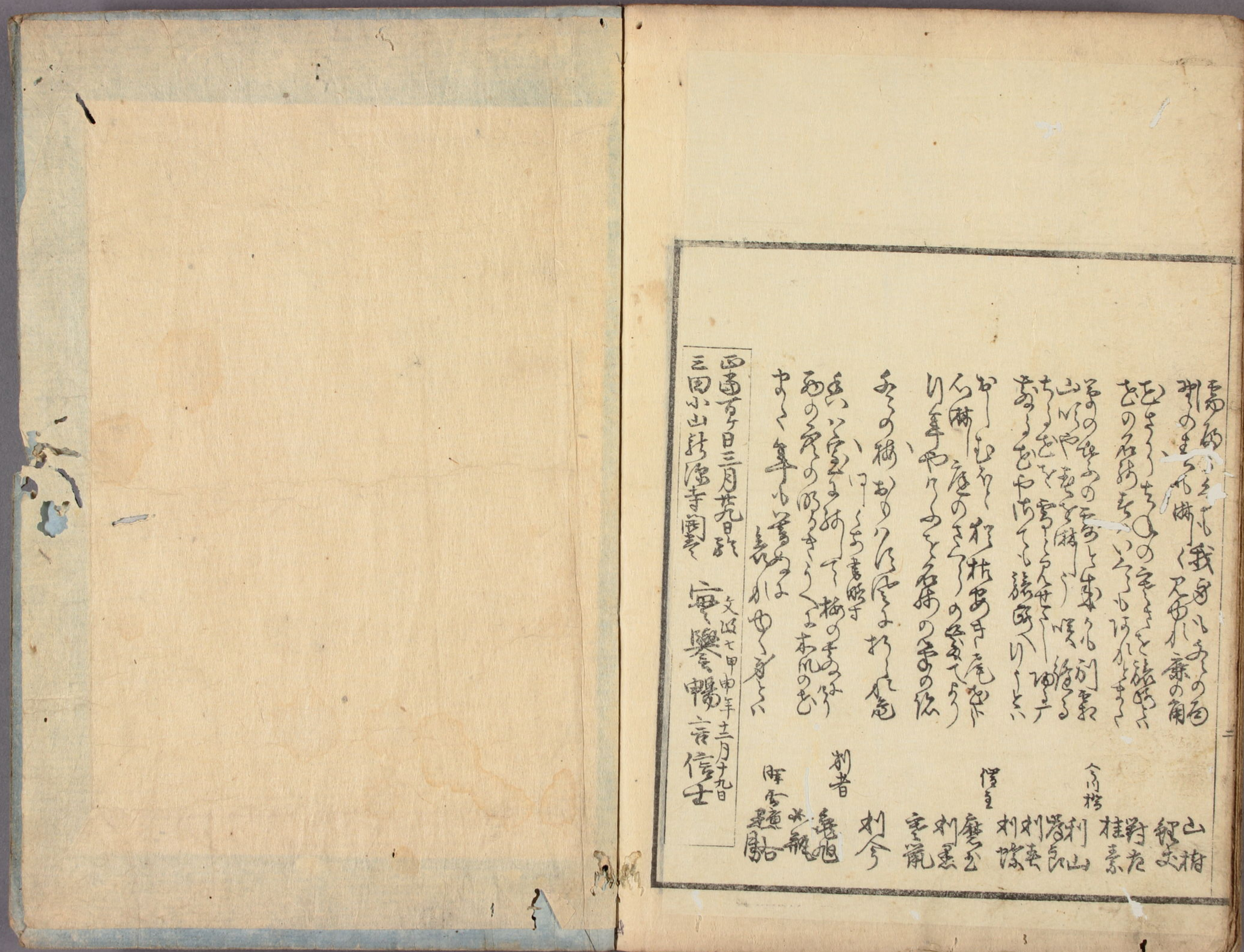
天 十五 撰句 蕉泡 地 十四 仝 人 十三 暉撰子

亭中モニホノ紙

[illegible]

[illegible]

[illegible]



西歸百ケ日三月廿日
三回小山村法華寺開基　文政七甲申年十九日

[illegible]